

新館

プール

体育館

SPRING 32

別館

理科棟

本館



C 目 次 ONTENTS

「自治会会員」＝「大手前高生」

あたり前のように、なぜか満足されないこの等式。

この本を読めば、ズバリ解決！

等式の証明のポイントをお教えしましょう。

小説「友達をなくしたいあなたへ」

本当の“あなた”に出会えるかもしれない。

27

＜大手前の歴史＞時代の言葉が聞こえますか。

ゆっくり，はいて，吸って。

32

自治会ハマリ度チェック！

47

小説「崩 壊」

——現実とはこんなものです。——

49

■校内紹介 4

■年間行事 9

■先生紹介 13

■再生紙について考える 18

ざらばん紙に目をこらしてみることから、それは、はじまる。

■Club Introduction 38

■編集後記 55

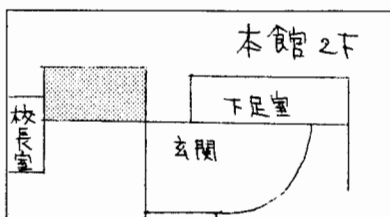
校内紹介

毎日の生活のあんな所、こんな所を
一堂に集めた校内ガイドです。

意外なあなたの大手前が
見つかるかもしれません。

運動系クラブの方には、身に覚えのある方がいるんじゃないでしょうか。
更衣室を掃除している時、何処からともなく出てきた、持ち主不明の靴。そのおゴミ箱に捨てていませんか？砂を落としてビニール袋に入れてから、ゴミ置き場に出している。いや、先にも持ち主を探すべきだが、見えない所にお世話を下ろす教師さんへの心遣い、忘れずね。
そしてもうひとつ、ホビークラブの『00部。00部。電話が入ってわがわが』の部室とか、呼んでも呼んでも来ないのは、放送が入った。呼ばれた部の代表者は、おやめに事務室へ行きなさい。

事務室



普段はなじみが薄いのですが、割に生活に密着しています。定期発行に必要な学生証や、旅行の際に必要な学割等は事務室発行の書類。尚、書類の発行は申し込みの翌日になりますので、気をつけましょう。また、校外からの各クラブへの連絡の電話を受け、当該部の代表者に取り継ぎをしてくれるのもここです。



本館 4F

面談室

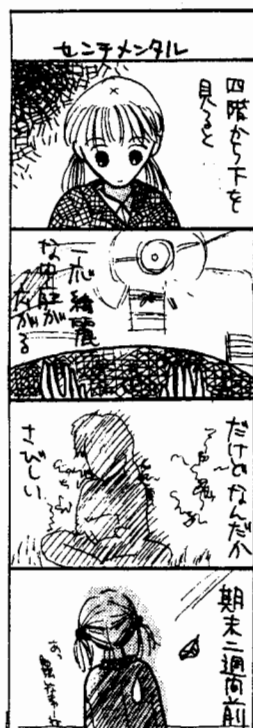
WC

図書室

教室

図書室 (隣)

第一教務室には教頭先生と英・数・国の先生などがいらっしゃいます。また、出席簿置き場、出席を記録する黒板、印刷室などがあって、質問等訪れる機会が多い所です。出入りの際にはきちんと一礼しましょう。もちろん、考查一週間前は、入室禁止です。



行政のほうに27K分かれているが——
第2教務室にいらして、先生に伺ってみて
しよ。

場所の利点.

- ・別館や新館、プレハブなどに近い。
- ・生徒に近いので、目が行き届く。
- ・授業の際に、教材の持ち運びが楽である。

生徒も質問やうかがいというんだ
そうだから、さで実況行...

あと、第2教務室にいう、しる完全な
同学年を担当しておられすので、まじ
りがあるとか。情報交換もな
っている様です。



Diagram of a new building layout (新館1階). The layout includes:

- Old Classroom (旧教室) - A rectangular room with a stippled pattern.
- Object Room (物置) - A rectangular room adjacent to the Old Classroom.
- Office (靴箱) - A rectangular room located below the Object Room.

教務室。入学当時、この耳慣れない言葉に戸惑った方は多いはず。昔は職員室と呼ばれていたようですがここは第一教務室の分室です。プレハブや別館等で授業をなさる先生方がこちらにいらっしやいます。調査後、成績表をここで受け取ったりもしますが、入室の際の扉の開けにくさにイヤな予感があることも。



一挙公開! 自治会本部 the 名物!

トイレトバーバー

金蘭会館時代、出入口付近に山を
作、ていた。現在では一教務室に在任。

準備室

バルサンも焼けた。その後、アーク
改定されたキンチャール。11月に入、て
の、なる蚊の対策である。尚、正露丸
120粒入りもある。用途は云々である。

ボタンガス

液体燃料ガス(スプレー式)だが、本来
の使用目的は、今失われている。現在の使
用方法を失くしたく、本部役員になるがよい。

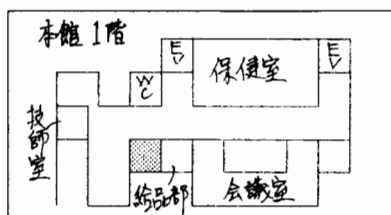
書記ノート

時計。あるある。某先生の御名前を、
①年前にも、筆跡変わ、ていせんね。

賞状(無記名)

トイレトバーバーになり、て、隅に取
、て、各行事に使用する、た、た、た、た、
その山は低くならない。

自治会室



文化祭や体育大会等の行事の前
には、修羅場と化します。ぎりぎり直前
には、辺りが闇色に染まる頃になっ
てもまだ熱論が飛び交っていること
が珍しくありません。
平成二年度までは金蘭会館一階に
ありましたが、三年度の新校舎(本
館)完成に伴って現在の位置に移り
ました。

あなたも覚えありませんか



売れ行きBest 5

1. ノート

バインダー派も増えたが、まだまだ
ノートの人気は根強い。尚、5冊バ
ックという嬉しいお買得商品もある。

2. パン

水性や油性、耐水性など、いたど
ンパンやサインパン、バラエティ豊か。
選ぶのも楽しい。

3. 消しゴム

これの購入者は、使、切、て、し、た、人
失くして、た、人、そして、考、査、日、に、忘、れ
て、し、た、人、の、3、パ、タ、ー、ン、が、わ、る、。

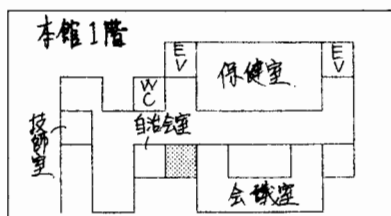
4. 芯

勿論フォーバーの芯。中学生時代、リ
ノートと共に使用量が増え、た、て、は、?

5. ルーズリーフ

レポート用紙をやや上回る。こちらの
方が安価で、しかも、便、利、使、え、る、と、い、う
利点から。

給品部



中学校にこういうものがなかった
人には、入学当初ちよっとした感動
だったのではないだろうか。ここ
では文房具の他、上靴や体育館
シューズも買えます。また、運動系
クラブの人がよく着ている各部のオ
リジナルTシャツの作成を受けつけ
てくれるのもここ。営業時間は、火
・木は四時半、他の曜日は六時まで。

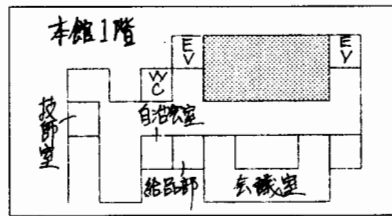
あなたも覚えありませんか



消費物Best5の 諸々の事情云々

1. 湿布: クラスに1はいるであろう。あの特有の清涼臭を漂わせている紙が、使用頻度の高さでとうとうなくなる。
2. バンドエイド: あり使わない方がよいとはいえない。つかえていらず、風呂あがりに外してみて、少し後悔したことはないか。
3. 消毒液: ややこしい名前がついているが、実際、もう少し使用量が多いかと思いたが、そうでもないようだ。
4. ガーゼ: 順位が下がったにつれ、使用対象の症状が悪化しているから、使うのはおぼろげに思われる。尚、脱脂綿と混同せぬよう。
5. 包帯: これは見た目にきつかり、重く見える。それだけに使用頻度は低い。しかし、湿布といふに似て使う様子は、見てもいけてもいかなかった。

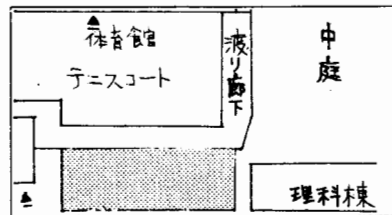
保 健 室



ケガをした時や気分が悪い時、保健室に行ったら、まず先生にどこがどう悪いのか、いつ悪くなったのかを具体的に言ってみて、手当てをして頂きます。ケガなら、どこでケガをしたのかも言ってみよう。このあと、記録カードに学年やクラス、名前等を書き込めばOK。最後には「ありがとうございました。」を忘れずに。



別 館



大手前の中で最も年寄りの昭和三年生まれの別館は床には穴をふさいだ跡や、少しでもくずれている壁もあります。現在(平成三年度)も一階に三クラスが入っています。又、二階は演劇部の練習場所や、多くの文化部の共同部室として使われています。が、府庁の建て替えと共に取り壊されるそうです。



夏休み明け——たまたまはもうつな気分をエリ一層沈ませて下るのは「虫女」。

イナナ、食人に食えまくった(うい)後には、血をすいまくることすいまくること。矢張りぬいにかまえる手足、授業中にかまえる生徒たち。友は情けない姿だといい、しかし虫女たちは容赦なく襲いかかる...

そしてこの状況は10月を過ぎてもまだ「虫女」... また「また」また...

しかし、別館は天井高い、独特の雰囲気があるし、床は木だし——石壁に決って綺麗とは言えませんが、良い所です。



冬のプールを固めると巨大抹茶ようかん

年 間 行 事

皆さんの高校生活を彩る行事の数々を紹介します。大手前ではさまざまな行事が怒濤の如くおしよせてきますから、ここに紹介しきれないものもありますが、その辺は生徒手帳を読んでいただくことにして、ここでは主要な行事のみを見ていくことにしましょう。な

お、それぞれの行事で主役となって活躍する一般自治会員（皆さん方全員のこと）とは別に、企画・準備段階で奔走する役員達を紹介しておきますので、人とは違う行事の楽しみ方がしたい、という人は、そういう役員をやってみるのもいいかと思えます。さあ、皆さんを楽ししい行事がたくさん待ち受けています。だんだん楽しみになってきましたね。でも世の中には、「楽有れば苦有り」というすばらしい言葉があります。まあ、その意味はいずれ身をもって知る日が来るでしょうから、とりあえず今はこれを読んで、今後の参考にしてください。

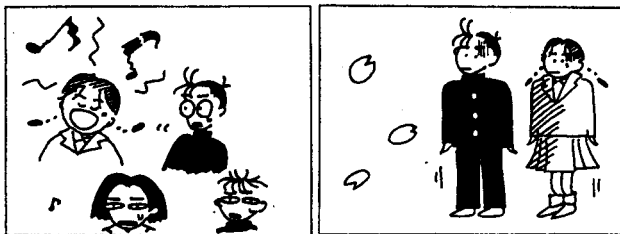
○入学式

四月

踊る心を抑えつつ、新たな門をくぐりぬけ……入った所は天国？ 地獄？ それはあなたの心しだい。ここを過ぎれば引き返せない——別の意味では地獄の門、皆さんが正式に大手前生になった日です。喜ぶ人、憂える人、十人十色でしょうが、私達から一言——「今さら後悔したって無駄ですよ。」

○自治会立会演説会

自治会本部が新しい考えをもった新しいメンバーに変わるこの行事は、四月と九月の二回行われるのです。体育館に押し込まれて整然（騒然？）となる会員達を前に、議長から一人一人候補者が呼ばれて



○体力テスト

体力診断テストと運動能力テストとに分かれており、前者は反復横とび、垂直とび、背筋力などで、後者は走り幅とび、50 m走、ハンドボール投げなどです。四月～五月の間に行われます。

○校外教授

イカツイ名前がついてますが、要するに遠足のことで。新しいクラスになって間もなくの頃ですから、クラスの親睦を深める良い機会です。一・三年生は秋にも校外教授があります。

あいさつをするだけなのに、異様に長い時間がかかります……。

五月

○コーラス大会予選

文化祭で行われるコーラス大会の予選です。本選では自由曲ですが、予選では課題曲が与えられたり自由曲だったりします。この時期になると、青少年会館の晴れ舞台を目指して猛練習する声が朝も昼も放課後も校舎に響き渡っています。予選通過は結構狭き門です。主に自治会文化部が働いてくれます。

○バレーボール大会

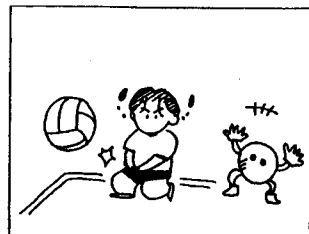
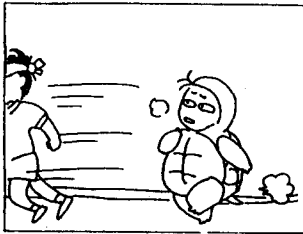
新しいクラスになって一段落した頃、この時期になると目に見えて団結が強くなってきます。朝練はする、夕方は並木で練習と一日全てバレーボールになり運動部もてんこまゐ。ともあれ、この大会を境にまとまりがついてそのまま文化祭へ突入……はて、何か……?

「中間はどうなっとるんや!!」 あ、忘れてた……。

六月

○文化祭

これは一年間の行事で最も大きいものであるといえるでしょう。役員も、自治会本部・文化部を中心に、厚生・集会等総動員です。日曜日に一般公開で行われる各クラスの発表（劇・喫茶・縁日等）、一般公開終了後、これは非公開で行うフォークダンス



やクイズ、そして平日非公開で行う文化系クラブ・同好会の発表（コーラス大会はこの時）と三部構成で二日間、このときばかりは勉強も何もかも忘れ去って楽しめます。

七月

○水泳訓練

体研の先生方はおっしゃいます。「これを過ぎなければ本当の大手前生とはいえない。」たしかに水泳訓練を越えればだいぶ案になります……。新入生の皆さん、言っておきますが、中学生までの水泳と同視するのは大間違いですよ。がんばって下さい。

九月

○水泳大会

今年の夏の総決算。他の大会に比べて水泳は各学年力の差があまりないので、どのクラスも優勝を狙えます。反面、やる気のない人はどんどん帰ってしまうので、いかにクラスがまとまるかが勝敗のポイントです。「俺泳がなかった」「あ、私も。」「何でやねん! 俺200mも泳いだぞ!!」——実話です。

○体育大会

わかり易く言うと運動会です。（あんまり変わらん。）クラス対抗でいろいろな競技に取り組みます。

また、クラブ対抗リレーも毎年見所となっているようです。自治会運動部、放送委員会、そして陸上部の人達が主に準備等を行います。

十月

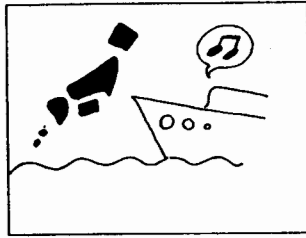
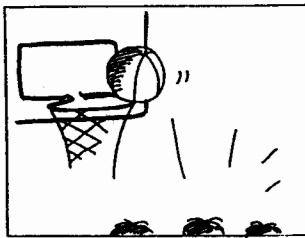
○修学旅行

文化祭が学校単位の最大イベントなら、これは個人の思い出として最も深く残るものではないでしょうか。平成三年度の修学旅行は、長崎県壱岐及び山陰の萩・津和野へ四泊五日で行きました。壱岐で三泊、山口県の湯田温泉で一泊です。壱岐では、みかん狩りや浜でのペーロン競争、地引き網などをクラス単位で行い、最終日は萩・津和野に分かれてグループ研修を行いました。修学旅行委員の皆さん、ご苦勞様でした……と、大ざっぱに書き連ねましたが、新入・二年生の皆さん、百聞は一見に如かず、自分達の修学旅行をお楽しみ下さい。

十一月

○球技大会

この大会は一週間にわたって行われ、バレーボール大会同様、大会が近づくとき皆一日を練習に費やします。十一月には男子バスケットボール、女子ハンドボール、また二月には男子サッカー、女子バスケットボールと多彩な競技が行われます。自治会連



動部と各クラブの部員が裏方をつとめます。諸行事中最も力の入るものといえるでしょう。

○文化系クラブ発表会

秋のクラブ紹介、といったところでしょうか。ただし、四月のクラブ紹介より内容の濃いもので、文化系クラブの日々の活動の成果（演劇部は演劇、音楽部は演奏、等）を見せてくれます。自治会副会長とクラブ部長が連絡し合い、準備を進めます。

十二月

×××⑧スケート教室×××

以前から廃止の危機にさらされていたスケート教室ですが、平成三年度をもってなくなってしまう。これは桜宮スケートリンクにおいて自由参加で行われていたのですが、同リンクの改築のために存続が不可能となったのです。楽しい行事が一つ消えてしまいました……。

一月

×××⑨音楽発表会×××

三種類の芸術科目のうち、音楽の選択者達が合唱や合奏を美術・書道の選択者に見せてくれる一・二年生の行事……でしたがこれも消滅。あの壮大な光景はもう見られない……（涙）。

○予餞会

「予め餞けをする会」——卒業してそれぞれの道を歩き始める三年生の先輩方を激励しよう、という会です。自治会本部を中心に、諸クラブの発表など盛りだくさんに準備します。これが終わると後は卒業式を待つばかり……の人とそれどころじゃない人がいます。何と言ってもこの時期は人生の別れ道ですから。既に決まっている人には余裕の日々。

二月

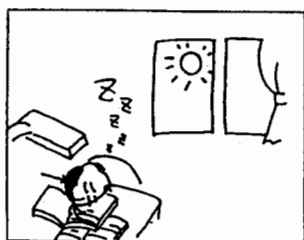
○大阪城マラソン大会

冬はマラソンの季節。毎週どこかで大会が行われているものですが、大手前でもやはりあるのです。冬空の大阪城を一心不乱に駆け抜けて、若い力を培う……ということですが、あまり人気があるとはいえないですね。大会前の持久走の授業共々大手前生泣かせの嫌われ者のようですが、負けん気が強いから走り出すと止まらなくなるんですよ、みんな。

三月

○スキー教室

同じ自由参加でもスケート教室と違い、活気のあふるのがこのスキー教室。今スキーは人気がありますし、何よりも一年生には高校からの初めての旅行。初心者も上級者も、長野で腕を磨いてきます。体は



くたくたになりますが、その中で得るものはきっと大きいと思います。行つて損はないはずですよ。

最後になりましたが、高校生活で最も大切なはず、の行事を紹介します。もうおわかりですね？ そう、考查つまりテストです。これら多くのテストがどんな行事の前でも情け容赦なく襲いかかってきます。覚悟しろ。

四月 宿題テスト

五月 三年実力考查

中間考查

七月 期末考查

八月 三年実力考查

九月 一・二年アチーブメントテスト

十月 中間考查

十一月 三年実力考查

十二月 期末考查

一月 二年実力考查

二月 一年アチーブメントテスト

三月 期末考查

そして、以上のテストの合間合間に平常考查が待ちかまえています。

皆さん、これらの行事の荒波の中を、たくましく生き抜いて下さい。

先生紹介

紹介内容：①生年月日②担当教科③飼っている（飼っていない）ペット④子供の頃の将来の夢⑤大手前生について思っていること

生徒から一言……①いつもすること②名言③チャームポイント

河瀬 もも子 先生

①昭和二十一年七月七日②国語③無し④絵本作家⑤真面目な人が多いようですが、柔軟な思考力や、ふわっと柔らかい感受性を持ってほしいですね。

①黒板をきれいにする・真剣に落ち込む②くしようではないか・大好きだよ・窓から放り出す③あのVOICE・笑顔のカゲに……裏に潜んでいるヒニク

川島 晃 先生

①昭和三十六年十二月十五日②国語③無し④子供の頃に将来の夢を何か思い描くような常識外れの考えを持たない凡庸な人間だったの

で、答えられません。⑤知性と感性とを「常識」の檻の中で飼いか
らすのに長けた坊ちゃんお嬢さんたち。その「可能性」は彼（女）
らにバラ色の未来を約束しているが、それがトイレの壁紙にプリン
トされたバラの花だと知ったならば、彼（女）らの「可能性」は、
どの程度その小部屋の窓を開け放ち新鮮な空気を取り入れるだけの
知恵を働かせることができるだろうか。

①チョーク入れのふたをカバカパしてチョークをいじる・長い
（!?）雑談②まあいいんじゃないですか③おしやれなカーディガン
・ちょっとニヤけた顔

山本 耕史 先生

①昭和三十年十月十八日②数学③（以前）猫：一匹・犬：二匹④化学者（小学生のころ化学の実験にこっていたため）⑤以前は、「さすが大手前生!!きりつとしていて。」と思っていきましたが、最近はどうも少し自主的な勉強の習慣を身につけてほしい。

①チョークを手の中でころころする。②長年教師やってますけど、黒板消しクリーナーをかって作動させてしまったのは、初めてですよ。③思わぬ超大ボケ

横田 耕二 先生

①昭和二十五年七月二日②物理③（現在）亀：二匹・金魚：十四・

めだか：三匹④モンゴル帝国の再興⑤「知・徳・体」といいますが、「知」、「体」は打算的な精神構造であっても発達は可能です。しかし、「徳」は損得勘定からは無縁の世界ですから、人間にとって最も難しい分野です。大手前の生徒を見ていてそれを痛感します。

①始業前、二分钟前ぐらいにやってきて、クラスの人間をあせらす。問題の計算途中で生徒にまかせる・成績の悪い人間をあてる②理系ならこれぐらい出来ない、文系ならこれでもいいですが・まあこれで合っていると思います③ニヤリと笑った顔

石川 満 先生

①昭和二十六年五月十八日②保健体育③アメリカザリガニ：一匹（ザリガニは生命力がある）④宇宙パイロット⑤先生（私）より立派な（尊敬すべき）生徒が多い。
①一人でチャンバラごっこ②五分前の青春・寒中ゲイコは春花が咲き、暑中ゲイコは秋実を結ぶ③後頭部（頭頂部？）



しいはく……

社会科 中村 達省

僕は、原稿をひきうけたものの「シイワク」と言うコーナーだと聞き、後悔したが、幸いそれは、「師曰く」ではなかった。「N氏曰く」ならまだしも、「師曰く」では、とても書けない。辞書では師の意味は、「③おき。かしら④軍隊⑤いくさ⑥みやこ」などの意味もあるが、やはり、「①先生(ア)人を教えみちびく人(イ)人の手本となる人」とある。また「②学芸、技術にすぐれた人。それを専門とする人」とある。

さて、生徒諸君が僕を「先生」と呼ぶ時は、どの意味であろうか。②は僕の目標であり、僕に関しては、①も②もあてはまらない。では、どういう意味だろう。僕は「先に生まれた人」又は中国語と同じく「くさん」という意味で呼ばれていると解釈し、安堵している。

僕は、「先生」「教師」に良いイメージをもっていない。学校生活しか知らず、実社会を体験したことがないのに、「世の中は、甘くないぞ。」と説教をする。(もともと、知らないから理想を言えるということもあるが)自分は、こんなに努力したと言える厚顔無恥などが、思いうかぶ。それで、僕は校外では、できるだけ職業がバレないように、服装などに気をつけている。列車内で、生徒に声をかけられると、もちろん嬉しいのだが、周囲から「なんや、教師か」という視線を受けるようで、恥ずかしい。「いや違う。僕は偉そうに

はしていない。」と言いたくなる。そして、学校の内外で、「先生とちがうみたい。」と言われると無性にうれしいのだ。

では、学校で何をしているのかと聞かれると困る。実は、何もしていないのだ。もし僕に何かを習ったという人がいれば、それは美しい誤解だ。自分で学んだのだ。それが本によってか、テレビによるのか、社会の時間かの違いだ。僕の仕事としては、教えられたり丸暗記するのではなく、疑問をもつこと、自分で調べることに、そして、自分で考えることの美しさ、重要性を伝えたいと思う。

保健体育科 松本 雅由

「師曰く」というコーナーでの原稿依頼を何も考えずに、軽い気持ちで引き受けたが、いざ書くとなると、仰々しい「師曰く」という言葉に尻り込みしてしまう。私に君達を教え導くような文章を書ける筈がないので、ラクビーについて少しふれることにします。

ラクビーはゲームそのものを楽しむスポーツです。得点のある以上勝敗はあるけれども勝つことが目的ではありません。いかに双方のチームが愉快に真剣に、フェアに、ベストを尽くしてゲームをするかという点に対して研鑽する努力が最も尊いものなのです。得点はゲームの結果に過ぎず、勝敗はプレイヤーの心の中に温存されているものであり、ゲームのあとそれが敗北であってもチームのプレイヤー全員が完全に満足しているならばゲームの目的は充分に達せられているのです。反対に勝利に終わろうとも、後味の悪いゲームであったならその勝利は敗北に等しい。敗北に涙を流すプレ

イヤーは毎日の練習に涙を流さず、練習に涙を飲むプレイヤーこそ、勝敗にこだわることなくしっかりと微笑むことが出来るのです。この微笑こそ努力を楽しむ心の微笑であり、ラグビーメンの誇りなのです。こうした満足の微笑がたたえられるようなゲームをやるために最も必要なことは、ラグビーメンがプレイヤーである前に真摯で優雅で謙虚な態度をもって、自分が相手にやってもらいたいと思うような綺麗なプレーをすることなのです。双方のプレイヤー全員がこうした気持ちをもっていないと決して愉快な立派なゲームは出来ません。だから勝敗にこだわって汚いプレーをするチームとゲームをすることを拒絶することもできるのです。このようなラグビーの本質的な考え方は批判の意味を込めて貴族的であるとよく言われるが、トーマス・アーノルドによってイギリスの学校に浸透し、頽廃したイギリス社会を立ち直らせたことは事実なのです。ラグビーにおける、レフリーの絶対性や一旦決定したスケジュールを絶対に履行することや、ゲームやアフターファンクションでの服装・マナー等の細かなことにもこだわるのは、ゲームそのものをより楽しく愉快にやるためのものであり、その楽しみの中でラグビーメンは成長していくのだと思います。ラクビーの楽しさは努力に対する楽しさなのです。

最後にラクビー精神を紹介して文末とします。

- アマチュア精神（ラクビーを通して物的・金銭的報酬を一切求めない、愛しているものを金では売り渡さない）
- フェアプレーの精神（人が見ていても、見ていなくてもベストを尽くす、勝っておごらず、負けて深く、堂々と闘い合う。プレイヤー同志・レフリーへの信頼）

●自己犠牲の精神（“all for one one for all”…身を挺して組織の前進をはかる）

●ノースサイドの精神（ゲームが終了すればサイドがなくなりお互いの垣根がなくなる。そしてみんなラクビー仲間として友人に戻る）

全ては暗号である

国語科 田代 武久

二期の時点で何人かの欠点者を出してしまった。彼らは言う。「古文はまるで暗号である」と。私は思う。「暗号でない言葉」なんであるのだろうか。世界は暗号に満ちあふれているのではないだろうか。「おはよう」「今日は」「元氣かい」。我々にとってありふれた言葉も、日本語を知らない他国の人には暗号ではないだろうか。それは我々にとってエジプト文字が図案に等しいと思うことと同じではないだろうか。

実例をひとつ。落語に『崇徳院』というのがある。そこには珍しく「まじめな若旦那」が登場する。その若旦那が茶店で出会った行きずりの女性に一目ぼれする。根が真面目で初だから自分から言い出せない。ぐずぐずしているうちに女性が席をたつ。あわやと思っていると別れぎわに女が「瀬をはやみ岩にせかるる滝川の」という言葉を書いた手紙をそっと手渡す。が、若旦那にはその意味が分からない。意味が分からないまま焦がれ焦がれてとうとう寝込んでしまう。ここからが落語になるのだが、文章で書いたら理屈

ばくなって面白くないので省略する。結論を言えばこの恋は成立したのである。鍵は和歌の「われても末にあはむとぞおもふ」という下の句にあった。娘も若旦那に一目ぼれしていたのである。百人一首を暗記していたら即座に理解できることだった。問題は娘にとってあたり前の教養が若旦那にとっては暗号、なぞかけに等しかったことである。その結果若旦那は恋を失うところであったのだ。古文が苦手な人はこの若旦那の苦しみを体験するのが良い。しらかかったところで、もうひとつ例を挙げる。今度は少し本格的なものに挑戦してみよう。

A よもすずし ねざめのかりは たまくらも

まそでも秋に へだてなきかぜ

B よるもうし ねたく我せこ はては来ず

なほざりにだに しばし問ひませ

Aは兼好法師から頼阿へ、Bは頼阿から兼好法師への返歌である。この歌はすでに学習した折句の技巧で簡単に解くことができる。折句については『伊勢物語』の次の和歌を思い出してほしい。

から衣 きつつなれにし つましあれば

はるばるきぬる たびをしぞおもふ

各句の初めを拾えば「かきつばた」という花の名が現れるあの技法である。すなわちAには「よねたまへ」（米賜へ）「ぜにもほし」（銭も欲し）というメッセージが、Bには同じく「米はなし」と「銭少し」というメッセージが隠されている。実に考えたものだとは思わないだろうか。（だからどうなのだ、という目つき。いやだねえ、我慢してお読み、A君。）

しかし最大の「暗号」は『源氏物語』ではないだろうか。

『若紫』を思い出してもらいたい。この巻が『伊勢物語』を踏まえて書かれていることはよく知られている。例えば、

生ひたむありかも知らぬ若草をおくらす露ぞ消えむそらなき
初草の生ひゆく末も知らぬまにかでか露の消えむとすらむ
という若紫をめぐる尼君と女房との歌の贈答が、

うら若みねよげに見ゆる若草を人のむすばむことをしぞ思ふ
初草のなだめづらしきことのはぞうらなくものを思ひけるかな
という兄と妹の何やら穏やかならないやりとりを下敷きになっていることはよく知られている。が、紫式部という女性はこの構想の本を少しずつ示しながら決して単純な形では明らかにしない。言葉の表面的な符号とは裏腹に、内容はまったく異なっていて『伊勢物語』とは無関係のように見える。しかし決してそうではないことは明白である。源氏は後に次のような歌を少女に贈るからである。

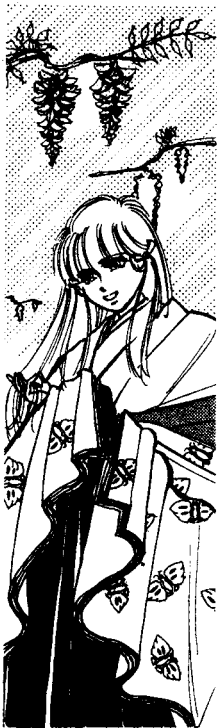
手につみていつしかも見む紫のねに通ひける野辺の若草

ねは見ねどあはれとぞ思ふ武蔵野の露わけわぶる草のゆかりを
そして源氏はある日、強引に少女を自分の「所有物」にしてしまうのである。『伊勢』の世界は思わぬ形で実現する。

源氏のような男を私にはなれない。その感情には多少の嫉妬が含まれているかも知れないが、源氏の行動にはすべてを許されている者の持つ傲慢さや、政治性が感じられてならないからだ。例えば業平と同じ様に源氏も老女と関係結んでいる。しかし政治的に疎外者であった業平の行為には、ある種の無償性、純粋性を感じることが出来るのに、源氏の行為にはそれをまったく感じることが出来ない。源氏と源典侍との関係はまったく滑稽なものであり、しかもその滑稽さは正妻葵上を始め帝にまで知られてしまうという徹

底した「どじさ」なのである。それは夕顔との関係と見事に對置する行動である。しかしこの源氏に似つかわしくない「どじさ」が逆に大きな疑惑を持たせる。そのとき源氏と幼い若紫との奇妙な同棲は葵上の知るところとなり、当然のことながら素姓の詮索が始まりつつあった。藤壺の姪であり、彼女に生き写しの少女は、藤壺のまぎれもない形代。少女の素姓を知られることはすなわち源氏の心の秘密を知られることに等しい。おりしも義母藤壺は月後の出産。しかも乳飲み子は源氏と瓜二つ。もはや万事休すである。その起死回生の意表をついた行動が老女との「恋」だとしたら。彼は自らを滑稽化することにより自らの秘密を笑いの中に「暗号」化しようとしたのである。とすれば少女との「奇妙な同棲」の真の意味を隠蔽するため、彼は老女との「奇妙な恋」を演出する必要があったのではないか。彼の「どじさ」は見事に計算されていた。恐ろしい男だと思う。それにしても『源氏物語』には奇妙な「暗号」がある。若紫と中宮彰子との年齢の一致。そして彰子が藤壺中宮であった事実。品詞分解だけでは理解できない世界がそこにはある。

昨年、ソ連という大国が「消滅」した。教室の「穏やかな」世界を置き去りにして世界はものすごい速度で変化している。今年アメリカの大統領が日本にやって来た。そして日本の空を米軍のヘリコプターが旋回している。ああ、全ては暗号にみちている。

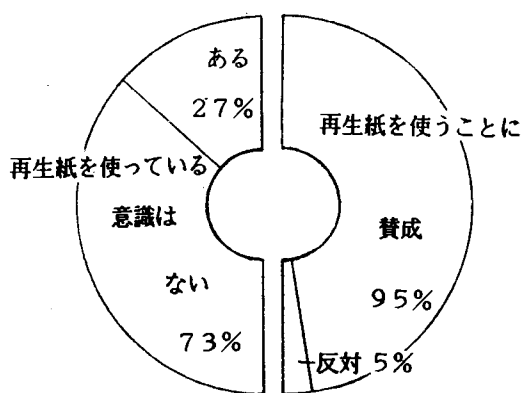


SPRING 32号 特別企画
さいせいしについてかんがえる

再生紙について 考える

再生紙とは古紙配合率が50%以上の紙のことです。
地球環境ブームのさ中、今一度再生紙を見つめ直す、
この機会を利用してみませんか？

第一部ではアンケート結果をもとに大手前生の再生紙に対する意識を明らかにし、第二部では、範囲を広げて再生紙にからむ環境問題を取り上げ、私たちの進むべき方向をさぐります。



最近、地球の温暖化や酸性雨、熱帯雨林の減少、ゴミ問題など、私たちを取り巻く地球の環境に対する関心が高まっています。スーパーやデパートでは「簡易包装にご協力を」とうたい、自治体でも「ゴミを減らしましょう」と呼びかけていますが、しかし現実には何重にも包装がなされ、ゴミは増え続ける一方です。

ここでは、現代人の生活には欠かせない紙、特に再生紙について、一九九一年一二月末に大手前高校全日制生徒全体に対して行ったアンケートの結果を紹介します。

第一部 アンケート結果にみる

1. 個人として再生紙を使うことに賛成か反対か

2. 再生紙を使っている意識はあるか

グラフをみていただければわかるように、大半が再生紙の使用に賛成していますが、その一方でそれが再生紙なのか、という認識が低いように思います。

時代劇で人を殺る効果音は、一番最初白菜を切る音だったんだって。

再生紙の例を挙げてみますと、漫画雑誌には一〇〇%古紙が使われており、トイレットペーパーなどにも高い割合で古紙が配合されています。

3. 再生紙のイメージは？

「上質紙とあまり変わらない」と答えたのは全回答者の五八%で「茶色がかった古い紙」と答えたのは三〇%でした。その他には、「質が悪くて値段が高い」「ぜいたくの象徴」「雰囲気が変わらない」などの意見がありました。

4. 学校の資料・発行物に再生紙を使うことに賛成か反対か

「賛成」と答えたのは全回答者の九四%でした。
テスト用紙などにはざらばん紙（古紙）が使われていますが、その他の学校新聞やスプリングなどには上質紙が使われています。

5. 再生紙の一般への普及があまり進んでいないのは何故だと思いますか

約半数の人が「コストが高い」と答え、「上質紙が十分ある」、「紙の質が悪い」と答えたのはどちらも一七%でした。その他には「どうしても不潔な感じがする」とか、「コスト以上に生産方法が手間どる」というかなり専門的な意見や、「資源に限りがある」という意識がうすい」という企業・個人への耳の痛い批判もありました。

6. 団体に参加して、または個人で行っているリサイクル活動はありますか。またその内容は？

リサイクル活動をしていると答えたのは全回答者の三九%。その内容をいくつか紹介すると、

○牛乳パックを集め、生協に持っていく。またはハガキを作る。

○缶ジュースのプルタブ、アルミ缶を集める。

○肉などが入っていた容器をスーパ―に持っていく。

○廃油を使って石けんを作る。

そして最後に環境問題・リサイクル全般に関して書いてもらった意見をいくつか紹介します。

再生紙について……「使用することによって木の伐採される量が減るから、紙に関するリサイクルはすべきだと思う」という意見と「再生紙を作ることはいいことだと思っていたが、白さにこだわるとかえって悪いこと（塩素漂白によって河川を汚染すること）をしている」「最近では再生紙の中でも再生紙らしくする為、黄（茶）色で着色したりするらしい。そういうのは賛成しがたい」という意見がありました。

わりばしについて……「わりばし使用は絶対反対。一リットルの牛乳パックを作るのに、大変な量の木片を必要としているのに」という意見と、「最近『わりばしを使うな』とよく聞くけれど、わりばしは何の役にも立たない残材を使って作っているのだから問題ない」という二種類の意見がありました。

ゴミについて……意見として多かったのは、学校のゴミの処理に

ついででした。例えば、「学校で空き缶を集めて業者に売る」「ゴミ箱を二種類設けて、紙とそれ以外のゴミをわけるべきだ」などがありました。

また、各自治体に分別収集を求める意見も多くありました。



製紙業者はかく語りき……

先日、十條製紙都島工場を訪れ、その時にお話を伺いました。

森林伐採について、製紙業などがやり玉に上げられますが、

紙の原料となるパルプのほとんどは、国産・外国産ともに、製材時にでる残材や間伐材、低質材などです。低質材とは、製材に向かない細い木や曲がった木、芯の腐った木などを指します。それに国内でも海外でも植林を行っていますし、他社でも同じようにしていると思います。

先日、学校で行われた講演会で、紙を漂白する時に塩素を使っているときいたのですが。

以前は塩素を使っていましたが、現在は一般に酸素を使っています。この工場ではナトリウムハイポで漂白しています。

「再生紙らしく見せるために着色しているときいたのですが。」

もちろん全部の再生紙が、ということではありませんが、しています。消費者の中には『再生紙＝茶色がかった紙』と思っている人もいますから。私たちが作っている再生紙の中には、上質紙と同じ位きれいなものもあります。

再生紙について考える・第二部

カツ玉をスプーンで食べてみる

執筆者…杉本 茂宏

☆環境問題の根本の根本

ここは食堂。AクンとBクンがおひるを食べにやってきました。

「おばちゃん、カツ玉ちよーだい」

井物の中でも最も高級であるカツ玉はやっぱりうまい。テーブルに向かい合って一心に食べるAとB。ここで筆者はあることに気がつきました。Aクンは箸を使って食べているがBクンはスプーンを使って食べています。井物をスプーンで食べるとは変です。あっ二人がなにやらしゃべっています。

A「おいB　なんでスプーンで食べとんねん」

B「森林保護の為や。お前もスプーン使え」

A「あほらし。割り箸の一本や二本、使えへんかったってなんともないわ」

B「そういう一人ひとりの気持ちが積みもつもって森林破壊につながるんじゃ。お前知らんのか」

A「でもお前ひとりだけが協力したってどうにもならんやろ。これぐらいどうってことないんじゃ」

B「ええよ、お前は勝手に割り箸使い捨てにせえ。オレは絶対に使わんからな！」

Bクンは向き直って再びスプーンを動かし始めました。

〈ちよーと云〉日本の割り箸総使用量に占める単輸入品の割合は45%。そのうち、割り箸の南洋材に占める量は60,000㎥=(南洋材の総輸入量120,000,000㎥の0.5%)にすぎず、これだけでも十分な反論となります。

でもこれは本来問題にすべきことはあります。お平成元年6月29日付読売新聞の「地球環境をまもる」欄で割り箸問題を取り上げWWFの声明の一部を紹介すると共に割り箸消費に反省を促す取材。

※2 地球環境 読売 P201~P203参照

蛇足欄

おこりながら食べてもやっぱりカツ玉はうまい。

☆

☆

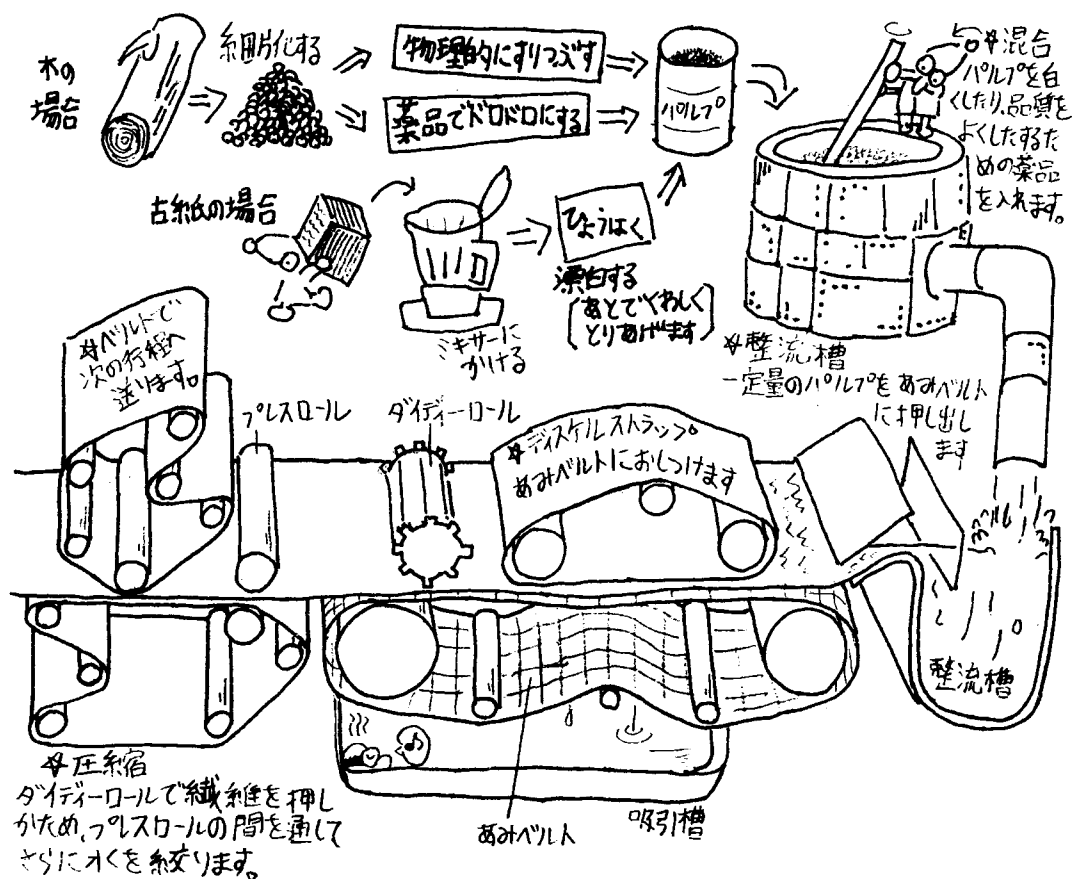
この寓話が全ての環境問題の根本を物語っています。

↑ 「日本は熱帯林の大量使用国で、割り箸の使用で熱帯林を破壊している」※1

と非難する内容を含む声明が世界自然保護協会基金(WWF)から発表されました。どうやらBクンはこの発表か、それに関連する世論の影響を受けたようです。しかし、Bクンの地球保護活動は、本当の地球保護活動になっているのでしょうか。

日本において割り箸産業は地域の林業を支える産業として発展し、そのことによって森林資源の保護と活用に大きく貢献してきました。例えば、吉野杉での高級割り箸の生産もそのひとつで、酒樽の需要減少に代わる新たな利用法として、杉林に人の手が加わらずに荒廃するのを防いでいます。森林資源を保護するためには木は適切な方法で伐採されなければならないからで、この場合、割り箸はそのために役に立っているのです。したがって、割り箸を森林資源の無駄使いだと決めつける、WWFの発想そのものに問題があると言わなければなりません。でも、やっぱり割り箸を一度使ってポイッと捨てるのは、私たちももったいないような気がします。

割り箸を非難するWWFの人たちは大部分が箸を使わない民族で、箸文化に理解のない人たちです。箸に木を使い、使い捨てにすることを非難するのは知識がないの



だから仕方がないと言えば言えるかもしれませんが。Bクンの気持ちもわかります。だからといって割り箸の廃止を主張するのは短絡的思考というものでむしろ使用した割り箸の再利用をこそ考えるべきではないでしょうか。環境問題を根本から問う、ということは、Aクンとサヨナラ、することはともかく、最終的にBクンとサヨナラ、することにいきつくのではないのでしょうか。私たちは問題を根本から見直す必要があります。

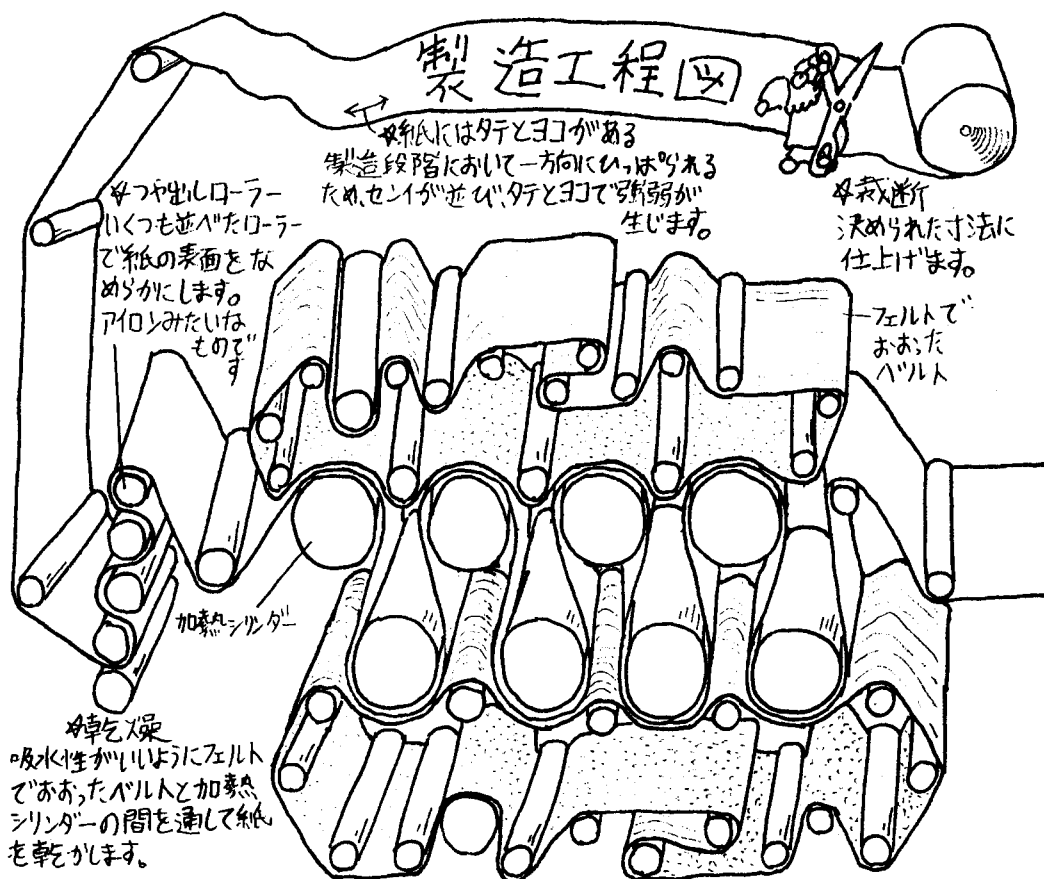
☆紙ってなんぢや

紙とはそもそも何でしょう、という問いに対してはその製造工程を知るのがいちばんてっとり早い方法です。植物の繊維を取り出し、碎いて枝分かきさせ、からみ合わせ漉く、ということを上のような工程でやってのけます。そしてその基本的な製紙方法は機械化された今でも二〇〇年前と変わっていません。紙は燃やしても有毒ガスを出しませんし、埋めれば分解されて土に還ります。それだけ紙は自然の法則に沿った、理にかなった素材といえます。

☆再生紙は高くて汚い

「最近では再生紙の中でも再生紙らしくするため、黄(茶)で着色したりするらしい」

第一部のアンケートの中にこんな意見がありました。筆者はこれを聞いて、何か恐ろしいモノをかんじました。



今度は、Aは愚かなエコロジスト、Bは小利口な紙屋さんです。

A「今度うちの会社で再生紙を使おうかな、と思えますね。再生紙は高くて真つ茶っ茶でホコリがぎよおさん入っとるらしいですが地球のためを思うたら気にもなりませんわ、わっはっはっはっはっはっはっ」

B「どうです、A社長。我が屋の再生紙を使ってみませんか。我が屋では地球に貢献するため再生紙も作っとりませ。少々高くて真つ茶っ茶でホコリがぎよおさん入っとりますが……」

かくして、A社長は、ホコリを大量に混ぜている、茶色に塗りたくった再生紙を買わされた。

—— こんなおぞましい状況が浮かびます。

再生紙は本当に高くつくのでしょうか。

原料の古紙について言えば、当初古紙は北米からの安い輸入紙に対抗する為の安価な原料として使われはじめました。そして、現在は、日本の古紙利用率は世界に誇れる五〇%！^{※：改算} ですが、その理由として、

● 資源小国＝森林はあっても山の傾斜が急で、木を伐っても運び出すのにコストが高くつく

● 輸送費＝北欧や北米からの原料の輸入は、輸送費だけでなく大きな負担となる

● 低価格＝古紙は木材パルプの $\frac{1}{4}$ ～ $\frac{1}{5}$ の価格ですむ

● 省エネ効果＝蒸気や電力、水の消費が少なくてすむ

● 安定度＝海外からの原料輸入より供給面での不安は

少ない

——が指摘でき、

×低品質＝強度が弱く、黒ずみ、ホコリが入り、紙粉が出やすくなりがち

×イメージダウン＝ほんの数年前まで製紙会社も古紙パルプを使っていることを極秘にしていたほど

——といったデメリットを超えて古紙再利用を促進してきました。中でもやはり「安くつく」という理由が最も大きな前提となっていて、したがって、この経済原則に基づいた動向をみない限り問題は見えてきません。

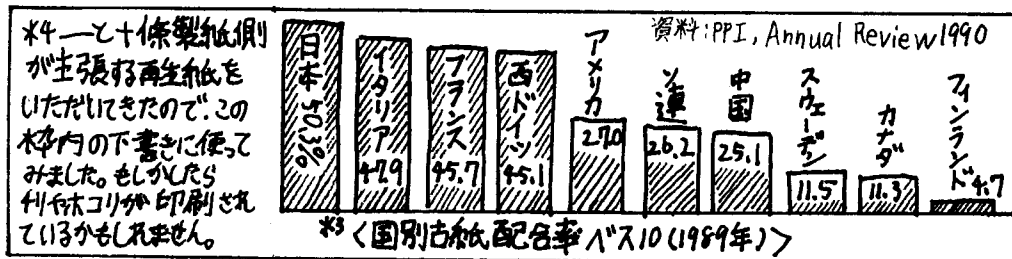
しかし、現在よく「もてはやされている」再生紙は、●原料の上質古紙（コピー紙など）が高い

●需要が小さく量産化によるコストダウンができない
——為、品質が劣っているのに高いということが起こっています。これは、A社長のような再生紙を積極的に使っていくこうとしている人にとって大変腹立たしいことです。なにしろ健全な経済活動がそこには存在しないのですから。それを

『地球保護』という大義名分が介在すれば、再生紙は品質が悪くて多少高くても商品として成り立つ。なんてすばらしいことなんだ！

——なんて、絶対思わないでください。「おかしい」と首を傾げて下さい。このような不健全な事態に甘んじることは屈辱的なことです。

環境と経済の両立は難しいことです。なぜならそのた



めには徹底したリサイクルのシステム化と再生紙の販売量増大が必要であり、それは大衆一人ひとりの自覚によってしか成されないことだからです。

☆「大手前文化講演会」考察

平成三年十一月に行われた大手前の文化講演会で滋賀県環境生活協同組合の藤井絢子さんが環境問題の講義をして下さいました。その時藤井さんは「真っ白な再生紙はつかわないように」と私たちに言っておられたように記憶しています。

紙は製造する段階において塩素で漂白されるが、この塩素がダイオキシンを発生させる原因となる。黒ずみがちの再生紙を漂白させるには多くの塩素が使われ、さらにダイオキシンが発生する。

——当時の藤井さんの言葉を自然に解釈するならばこうなります。しかし、この解釈には疑問があります。つまり、「全ての真っ白な再生紙はダイオキシンを発生させる原因となっている」というような言い方そのものにどうやら問題がありそうです。「わずかの真っ白な再生紙がダイオキシンを発生させる原因となっている」の方が事実符合していると思います。その理由として関連のある三つの事柄を挙げましょう。

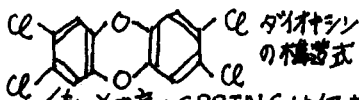
↑①十條製紙都島工場では、オフイスから出る上質古紙を利用し、ダイオキシンも発生させずに古紙配合率が七〇%！（筆者も驚く高い数値）のとても真っ白

な再生紙を生産している。^{※4}

②日本の製紙工場では、平成二年九月の時点でダイオキシンが発生しない酸素を使った漂白方法を七三％が採用、平成四年末までには全ての漂白工場に酸素漂白設備の導入計画が終了する予定。なお、この七三％という数字はカナダ、アメリカ、フィンランド等と比較しても圧倒的に高く、海水が入れ替わるのに三〇年かかると言われているバルト海に慎重に排水をながさなければならぬスウェーデンに匹敵する。^{※5}

③パルプの漂白方法としては酸素によるもののほか、塩素、二酸化塩素、ハイポ、過酸化水素、ハイドロサルファイト等の種々な薬品を使用する方法がある。しかし、常識的には機械的に作られたパルプや古紙パルプの漂白には塩素を使用することはなく、漂白に塩素を使うのは化学的処理によって作られたパルプに限定されるといってもいい。^{※6}

特に、②、③が嘘偽りない情報だとすれば先の藤井さんの主張に当てはまる再生紙はかなり少ない、とみることができます。筆者には環境問題を専門に扱っている協同組合の人がそのような初歩的な誤解をしていたとは思えません。何か別の理由なり意図なりがあつて言ったのかも知れません。しかし、その情報は聞こえのよい「正義」として実際に私たちの耳に入り、受け入れられて、ひとつの先入観を形成させる恐れがあります。それは、決して望ましい事態ではありません。



※5.6 紙のサイクリル1000の登録PI33.134



＜なによー音・SPRINGは何故再生紙を使わないか＞

理由はカンタン明快です。「再生紙は高いからです。自治会員＝大衆生の減に伴う自治会費の削減によって、SPRINGは余儀無く製作費を七割つめ、10.3%減らして売った。そのおかげでいい状況の下、ケセンは経費削減も考えた場合、導入は無理というものです。」

☆グリーンマークはゴミマーク

↑上の図はあなたもウワサに聞くグリーンマークです。樹木を圖案化したマークで、再生紙を使った紙製品に表示されているものです。「この製品は再生紙を使っているんだヨ」と消費者にアピールして、再生紙製品の利用を促進する働きがあります。財団法人古紙再生促進センターが、古紙利用の促進によって森林資源の保護を図ろうと、昭和五六年に事業を始めました。

メーカーからの申請を受けて、事務局で製品の審議・決定が行われるわけですが、再生紙ブームはものすごいもので、登録商品数は一八〇〇点以上にのぼり、さらにはマークを集めて事務所に送れば、点数に応じて草花の苗木、球根、最近では再生紙使用製品に交換してもらえる特典があるのだそうです。

☆

☆

再生紙は紙の原料を木材から古紙に移すことで森林資源の保護にかなり貢献しているように見られがちです。しかし、実際は、私たちが思っているほど森林保護に貢献しているわけでもないようです。と、いうのは再生紙に関するいろいろな本を読みあさっていると、どの本にも次のような一文があるのに気付かされるのです。

紙の消費＝森林資源の破壊というのは誤った見方である。日本の紙の原料は半分近くを古紙で補っており、残り半分は木材の繊維が原料となるパルプを使用しているが、パルプ用の木材には立木は少なく、ほとんど

が製材工場で生じる残材や建築廃材、間伐材などの低質材を使っている。『街の資源 古紙』

それでは、なぜ、今「再生紙」なのでしょう。なぜグリーンマークは森林資源の保護と称して再生紙の利用を促すのでしょうか。これについては、説明してくれる本がなかったので、筆者は筆者なりの答えをつくってみました。ここからはさまざまな本と団体の主張に基づく筆者の、理想と独断と偏見です。

筆者は、グリーンマークが古紙の再利用を促す理由として「ゴミの減量に効果がある」ことがかなり大きな割合を占めていると考えます。何故ならゴミ問題は他のどんな環境問題よりも切羽詰まった問題だからです。

例えば近年のゴミ増加の原因は

●OA化に伴う紙ゴミの増加

●使い捨て容器などのプラスチックゴミの増加

●家電製品などの粗大ゴミの増加

——等がありますが、これらのゴミの総量は焼却炉の限界を超えてしまい、中には燃やさず埋立処理しているものもあります。当然問題になるのが埋立地の寿命です。大都市において新しく埋立地をつくるのは非常に難しく、このままではゴミ処理行政の破綻は避けられません。原因のひとつに紙ゴミの増加が指摘されている現状からすれば、再生紙については、ゴミ問題の方が急務といえます。前頁に、再生紙の利用に対し森林保護のイメージを与える言葉を傍点で示しておきました。これらが私たちに

〈御協力いただいた方々・参考文献〉

十條製紙 都島工場 大阪府環境情報ネット

「地球環境読本」別冊宝島 JICC出版局'89.10.25発行

「街の資源 古紙」紙業タイムズ H2.8.15発行

「紙のリサイクル100の知恵」本州製紙再生紙開発4-4 東京書籍

「道具と機械の毛コ-レ」岩波書店 191.10.28発行

〈リサイクル5言1語〉

現在50%の古紙回収率を1995年までに55%に引き上げようという目標は5%増のみの増減で資源の有効な活用と都市の問題解決とは別

誤解を起こさせているようです。「再生紙」については森林資源問題よりもゴミ問題の方が重要な位置を占めると思われます。しかし、再生紙の需要の割合を増やすためには「ゴミを減らそう！」とスローガンを掲げて活動するよりもエコロジブームの波に乗って「森を守ろう！」と掲げた方がよっぽど人の関心をひきやすいでしょう。

結果として再生紙の需要の割合が増えればいいのですから、どっちにしろ同じことです。地球保護活動があまりにも美化されすぎた結果、思わぬ盲点が生じ、自然保護運動に誤った理解が広がりつつあるのを筆者は憂えます。

☆

☆

筆者はほんの一瞬だけでも情報伝達者の側に立ったこととかなりの責任を感じます。何故なら、筆者の気がつかない、あやふやな情報が本文に混ざっているかもしれないからです。これらの全ての情報の真偽を判断するのは、あなた自身です。

今は「カツ玉をスプーンで食べる」人の何と多いことでしょう！ 国レベルの活動でさえそうなのです。今必要なのはブームののってエコロジストになるのではなく、問題の本質を見抜こうする冷静さを持つことです。本質を理解することから本当の環境保護が始まると信じて疑いません。

友だちをなくしたあなたへ……

魚 男

退屈な授業だな、と彼は思った。

嫌いな授業の時間は拷問にも等しい。さしずめ教室は拷問室だ。

拷問といえば、爪の間に焼けた鉄串を差し込むというのが……

馬鹿なことは考えたくないな。どうやら疲れているようだ。

それにしても、5限目ということで腹もいっぱいだ。

春の日はうららかだ。

これで眠るなどというのは、どだい無理な話である。

幸いなことに席は後ろから3番目、前の奴は背が高い。

彼は眠い目をこすりながら、アンパンなら軽く二つは入りそうなほど口を開いて太あくびした。そして足元に目を移す。

彼の足元に転がっていたもの、それは一つの消しゴムだった。ビシンのケースに、風船を持ったかわいいうさぎのイラストが描かれている。

消しゴムが目の前に転がってきたので、彼は何の気なしに拾いあげ、落とした女の子に差し出した。しかし、彼には理解のできないことに、その女生徒は、消しゴムを受けとろうとはしなかった。

仕方がないので、彼は少し立ち上がって、彼女の机にその消しゴムを置いた。女生徒はまずうつむき、それからきっかり3秒後に、彼を恐ろしい目でにらみつけた。

鈍感な彼にはよく分からなかったが、その目はこう言っていた。なんであんたはそういうことをするの？ そんなことして私が喜ぶとも思ったの？ 消しゴムは後で自分が拾うのが普通でしょ？

だいたいあなたはいらぬことをしすぎるの。みんなと違うことをしすぎるのよ。だから嫌われるの。そんな嫌われ者に消しゴム拾ってもらっても、ぜんぜんうれしくないわ。私まで変な目で見られるじゃないの。あんたなんかと隣の席になるの、最初からいやだったのに、なんでそんなことまでされなきゃならないのよ！

よくわからなかったものの、彼女が炎のように怒っているのを感じて、彼はあわてて目をそらした。

彼は思った。どうしてこういうことになるんだろう。



孤立

人間は、本質的に自分の理解できないことを嫌う。
そして、それを否定しようとする。

彼が、クラスの人間の突き刺さるような視線に気が付き始めたのは、それから二日後だった。

常に誰かが彼を観察しているような気がして、彼は落ち着かなかった。

何かわずかでも失敗をすると、冷笑が聞こえてきた。

彼は、いつからこんなことになったのか、思い出そうとした。

その朝、たまたま早く起きたので、彼は、いつもより早く学校へ行った。教室には誰もいなかった。

何もやることが無かったので、その日の予習をしていると、数人の生徒が入ってきて、彼を見て一瞬硬直し、お互いに顔を見合わせた。そして彼のほうをちらちらと見ながら、ひそひそと何かを話していた。

その時から、彼は何とはなしに、冷たい視線を感じていたのだ。

彼の学校では、学期の初めに、完成度試験と呼ばれるものが行われる。

彼はいつものように、まずまずの成績だった。

「おまえ、今回のテスト、どうだった？」

ことあるごとに彼にいちやもんをつけてくる差方さかたという男が、彼に言った。教えたなら教えたで文句をつけるのだが、教えなければさうにうるさいので、彼は教えてやった。

「あー、こいつ、平均点より四十点も高い点数とってやがる。」

差方はとげとげしい大声で言った。

「なにに」

「こいつ、四十点も」

「気色悪い」

まわりを敵意に満ちた連中に取り巻かれて、彼は当惑した。

彼が休み時間に小説を読んでいると、差方さかたが隣にきて、またしても大声を出した。

「あー、こいつ、小説なんか読んでやがる。」

「なにに」

「こいつ、小説なんか」

「気色悪い」

まわりの冷たい視線を浴びて、かれは困惑した。

彼が友達に、

「昨日のNHKの報道特集見た？」

と言ったところ、差方がそれを聞きつけ、また大声を出した。

「あー、こいつ、報道特集なんか見てやがる。」

「なにに」

「こいつ、報道特集なんか」

「気色わるい」

好き勝手をいわれ、彼はついに頭にきた。

「お前ら、人の点数やら、趣味やらにいろいろ言うな！
そんなに好き勝手言われる筋合いはないぞ！」

お前は」

差方を指さす。

「うるさいんだ！ だいたいお前は何でそんなに偉そうにしてるんだよ！ 少し運動ができて話がうまいだけじゃないか。年も同じだし、お前に偉そうにされる理由はない！」

差方は、ふん、と鼻を鳴らし、彼をにらみ、大きく息をすいこむと、一気にまくしたてた。

「俺が、俺がお前と対等だと言いたいのか？ 馬鹿ばかしい。はつきりといってやろう。お前より俺のほうがよっぽど上だ！」

お前は運動ができない顔が悪いスタイルが悪い、おまけに頭まで悪い。勉強が出来たって、お前みたいに常識の無い奴は馬鹿だ！

お前は常識が無いから、特別に教えてやる。

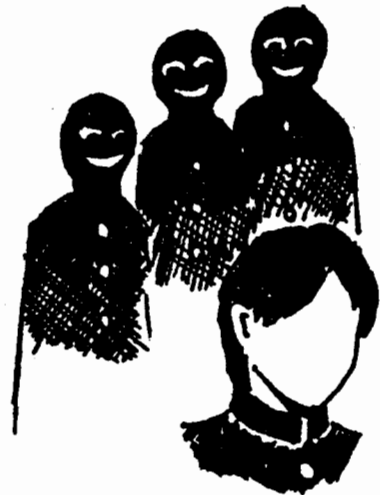
だいたい高校生がまわりと違う趣味を持っていいと思っっているのか？ お前なら、いい、とか言いそうだが、いけないんだよ！

他人と違うことは、悪いことなんだよ。だからお前は、悪人なんだ。

個性的、なんて言葉はもう死語なんだよ。今俺たちに必要なのは協調性なんだ。な？」

ここで同意を求めた。まわりの連中がうなずいた。

「みんなと同じでいるほうが楽しいぞ。お前みたいに一人で本を読んだり、文化系クラブに出入りするよりは、みんなとボーリングに行ったり、運動系クラブで活動するほうがずっといいに決まってるじゃないか。そんな小説なんか読んでたって、面白くないだろ？」



協調

本なんか、教科書と教科書ガイドとマンガだけ読みゃいいんだ。そんな本ばかり読んでるから、お前はそんなに気色悪くて、女にもてないんだ。

お前みたいな変人と話していたら、こっちまで変な目で見られるじゃないか。行こうぜ。」

怒りのあまり口もきけなくなった彼を尻目に、彼らは行ってしまった。

彼は考えた。

本当に俺は間違っているのだろうか。

確かに俺は女の子にもてたこともなければ、クラスで人気があっ

たこともない。

それは、俺がみんなと違ったことをしていたからなのか？

そうかもしれない。俺は小学生のころから、クラスの話題についていくことができなかった。

歌番組など、興味の無い者には無縁なものを見る気にはなれなかったし、休み時間などのスポーツにも参加したことは無かった。

だから、話題についていけなかったから、俺は孤立してきたのではなかったか。

もしかすると、俺が馬鹿にしていたボーリングや、カラオケのほうで、小説を読んだり、パソコンでプログラミングするよりも、ずっとずっと楽しいのかもしれない。

俺は暗い奴だったのだ。おそらくまわりを不快にさせていたのだろう。

彼の理性は否定したが、彼は、言いようのない寂しさと、後悔の念を感じていた。

その夜、彼は差方に電話をかけた。

「お前か。何の用だ？何？お前が？へえ……………」

みんなは、温かかった。文化祭が終わって、彼はクラスの人間とボーリングを楽しんだ。彼はボーリングをしたことがなかったのに、スコアは散々なものだった。しかし、笑い声と、共感に満ちた二時間は、彼にとって、新しい、そして今までで最も楽しい時間だった。

そして、彼はこれまた生まれて初めてのカラオケを体験した。

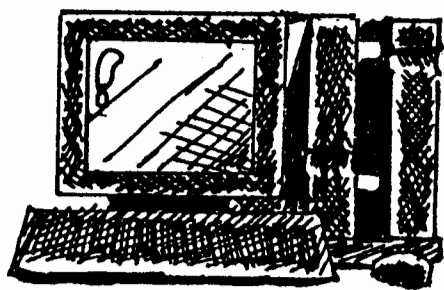
彼は歌を一つも知らなかったが、他の人間の歌を聞き、そして歌った。確かにへたくそではあったが、新しい仲間は、拍手をしてくれた。共感。仲間の温かさ。彼は、自分の凍っていたところが、温かい仲間に徐々にとかされつつあるのを感じていた。

彼は、幸せだった。そして彼は、決心した。

放課後、彼はしばらく行っていなかったクラブに顔を出した。

「よう、最近こなかったじゃないか」

以前の友人がキーボードを叩きながら声をかけた。



過去

X68000。以前はのどから手がでるほど欲しかったコンピュター。でも、今となっては、別に欲しくもない。

このクラブにも今日でさよならか。

彼は、少し寂しさを感じたものの、新しい友人たちのことを考えて、それを打ち消した。

「俺、このクラブやめるから……」

友人は、信じられない、といった顔つきで彼を見た。

「でも、お前がやめたら、秋の発表会に出すプログラムはどうなるんだ？ 二年になってからやめるなんて、冗談だろ？」

「いや、俺は本当にやめるんだ。お前たちみたいな奴とつきあっていたら、女の子にもてないし、クラスの会話にもついていけないだろう。ついでに、このクラブに入っているだけで……」

彼はもとい文化系クラブをやめ、運動部へ移った。

最初は下手だったものの、三カ月もたたないうちに彼女もでき、彼は幸せの絶頂にあった。

彼は、考えていた。

俺は今、とても満足している。

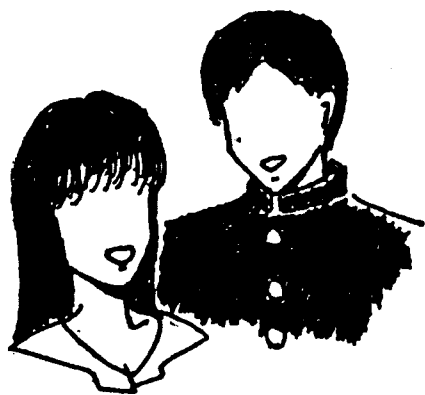
昔のきゅうくつな考え方を捨て、進歩のない友人を見限り、その代わりにもっと大切なものを手に入れた。

俺は気付いた。自分一人で生きていくことが間違っていると。

みんなと一緒にいれば、他には何もいらぬ。

みんなと同じ話題をもってさえいれば、いつだって困らない。

自分ひとりで生きようとするから、苦しまなきゃならない。



幸福

自分ひとりで生きようとするから、みんなと離れてしまう。

仲間のなかで、居心地よくいようと思えば、みんなと違ったことをしてはならないし、感じてはいけないし、考えてもいけない。

でも平気だ。そうすれば俺は傷つくことはないから。

今がよければ、全ていい。後のことは、みんなが考えないから、俺も考えないことにしている。

彼は時々、胸に突き刺さるような寂しさを感じることもある。

しかし、彼はそれが、自分の捨ててきた友人への思いでなく、自分を無くしてしまった悲しみだということに、気付くことはない。

時代の言葉が聞こえますか？ 大手前の歴史

ゆくりはさて吸て

—— 一国の文化はその国の歴史を知らずしては語れまい。同じように、今の大手前高校を知ろうとするならば、そのたどってきた足取りを確かめることが不可欠であろう。今までとは違った視点から見つめ直すことで、より深く真実の姿に近づけるのではないか——

秋は個性派のそろい踏み。 文化祭は、10月だった！

6月の中頃に2日間かけて行われる我が大手前高校最大のイベント、文化祭。かつてこの文化祭は、なんと、10月におこなわれていた。（11月、12月に行われたこともある。）実際、文化祭が6月にあるという学校は珍しく、周りの学校を見回してみると、どこも秋のイベントとされている。

では、どうして大手前高校の文化祭は6月になってしまったのだろうか？

移された年、昭和52年度は共通一次の実施が決まった年だった。それまでの年間行事の流れをおおまかに説明しておくと、まず6月に自治会祭（あとでゆっくりに話しますので、ご心配なく！）。続いて北野交歓試合（これもものほど）。9月、水泳大会。10月頃、体

昭和51年度までの行事

6月	自治会祭 (クラス色強)
9月	水泳大会 体育大会
10月	文化祭 (クラス色弱 クラブ色強)

育大会と文化祭。他に、バレーボール大会、サッカー大会、ラグビー大会、ハンドボール大会などさまざまな大会が不定期に開かれていた。特に9月から10月にかけての行事集中は、すさまじかったようだ。夏休みが終わってすぐに、水泳大会とアチーブメントテストがあり、一週間ほどするとコーラス大会予選。また一週間ほど

で体育大会、コーラス大会二次予選があつて、10月に入るとすぐ文化祭がやってくる。2年の修学旅行前の中間考査は文化祭が終わって10日もしないうちに始まり、修学旅行中に1・3年の中間考査があつた。すごい。真面目に取り組めば、息をつく間がなかっただろう。さらに遡り、昭和30年。この頃の文化祭は、今とは違ってクラス単位

の参加はなく、『クラブの発表会』として存在していた。その上、クラブといっても結局文化系のクラブが大部分で、娯楽本位なものは不可など、その内容によって規定があった。中間考査を前に、文化祭の準備やコーラス大会の練習と、心身共にガス欠に陥った人もいたようだが、文化系のクラブ員以外はおのずと、はたから見ているだけとなってしまっていた。量がかなりあり、内容が複雑、また、自分が参加していないという点から文化祭は盛り上がり、楽しめた生徒というのはわずかだったということだ。④

そこで、文化祭を生徒全員が楽しめるものにしようという声が続々と高まり、それが、自治会祭を生み出す一つの底流になったと考えられる。

文化祭だけが舞台じゃない

このように昭和30年代前半には、文化祭と体育大会だけが大きな行事として存在していた。が、体育大会で仮装行列が派手に行われるようになり、本来の目的から外れているということで、仮装行列などを主とする催し、自治会祭が独立して創られた。昭和35年のことだった。文化祭がクラブ中心の行事であるのに対し、この自治会祭は校外非公開、参加は一般のクラス、或いはグループ、有志単位だけというもの。クラスとしても自由にかつ重点のおける発表展示を行う機会が欲しい、という希望は叶えられることになる。ただ、娯楽的なものの集合なので文化祭のように2日間もなく、土曜日の放課後（後に金曜日になる）がこれに当てられていた。⑤内容はフォークダンス、ファイヤー（大阪城公園にて）、バザー、そして仮

装行列。これにバトミントン大会が加わったり、マンガ大会、写真大会、喫茶室など、その年によって種々多様な発表が加わる。仮装行列の中身をみると、クレオパトラ、光源氏、かぐや姫、鉄腕アトム、エイトマン、てなもんや三度笠の時次郎に珍念（！）など。終われば投票により表彰状が渡されるというものだった。自治会祭は言わば、一学期中間考査後のお祭り騒ぎだったようだ。⑥

しかし、楽しい自治会祭も、年月回数を重ねるにつれてマンネリ化し、盛り上がり欠けるようになる。それに、文化祭においてもクラスの発表展示に対するウェイトは次第に文科系のクラブと同等、或いはそれ以上を占めるようになり、内容に関する規定も緩和されてきていた。それに伴い、文化祭と自治会祭におけるクラス参加の出し物がほとんど同じになって、自治会祭の存在意義が薄らいでしまうに至ったのだ。⑦

さて、この自治会祭の開催意義と秋の行事集中、2つの問題はどうか。

なったのだろ
うか。それま
でにも行事集
中については
何度も改革の
声が上げられ
ていた。しか
し、秋の行事
集中期をどう
にか乗りきっ
て、あとは何

制服の歴史

明治後期～
昭和初期



明治中期



著
KANZASHI
の歴史が
書かれていた
明治の初め

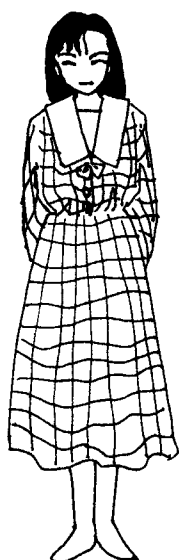


とかいけるといふ時期にたどり着くと、皆一息ついて、改革を叫ぶ声は必ず消えていってしまうのだった。

この、なあなあの中に失われていた改革熱に火がついたのは、昭和51年だった。それは自治会祭を廃止し、体育大会または文化祭のうちいずれかを一学期に移行してはどうか、という構想のもとに検討が進められた。その結果、体育大会は体育科のカリキュラムの都合でどうしても移行できないために、文化祭がコーラス大会と共に、6月に移行することになった。ちょうどその時、大学入試制度が大きく変わり、国公立大学の共通一次試験施行に伴い、一次試験が1月に行われることが決まった。となると願書は11月頃には提出しなければならず、10月に文化祭でどんちゃん騒ぎもないだろうという考えも相まって、この改革構想はとてもタイムリーだったわけだ。

ただ、もともと少なかった文化系クラブの発表の場が、自治会祭の廃止により減少してしまった。そのため、文科系クラブ発表会が文化祭移行の年、昭和52年から始まり、現在に至る。^⑦

大正時代



大手前・北野交歓試合の巻

昭和31年12月某日の午後。大手前、北野両校の運動場において両校の生徒が互いに集い、闘志を燃やし、ソフトボールとバスケットボール、バレーボールの試合が華々しく開催された。^⑧

これがかの大手前・北野交歓試合の始まりである。

全校生徒に対抗試合を経験させることにより、スポーツに親しむ機会をもたせるため、体育の授業の延長にあたる種目を選び、あくまでスポーツ交歓と対外試合の経験を目的として両校の交流が行われるようになった。

「両校の生徒・職員なら参加は自由」という定義のもとで、最初の交歓試合は約3分の1の生徒が競技に、残りは役員・係などの形で参加した。昭和33年度は四一四名、34年度は九〇〇名余り、36年度には一〇一二名と開催するたびに競技参加者が増えていった。当時一学年が四五百名だったということからも全員参加へ移行していったことは明らかである。その移動にはバスが用意されていたが最初は半額自己負担だった。(参加者の $\frac{1}{2}$ は北野高校で試合をした。)^⑨

競技種目は、最初の三種目のほかに、テニス、卓球、リレー、ハードル、サッカー、水泳、フィールド競技(走高・走巾・三段跳び)等の種目を年により加えたり減らしたりしていた。なかでも人氣があったのは、バレーボールにフィールド競技だった。

このように年ごとに種目も変わることが多く(とは言うもののバレーボールは殆ど毎年行われていたが)、相変わらず大手前は弱

昭和初期



集って打ち解け楽しむこと」とあるのでこれでよいのだ。

そして、この交歓試合は「最も身近な対抗試合」となっていた。しかし問題がなかったわけではない。初期の頃から生徒の自主性不足（現在も多く指摘されているが）などの悩みを抱えていた。生徒の意識としてはこの交歓試合は友好を高めるレクリエーション行事と定着していたので、昭和47、49年度の大手前新聞のアンケートによると「時間的余裕をもたせたい（平日を一日に、回数を増やす等）」という希望が多かった。さらに「フォークダンスを加える」「文化面での交歓も」と期待が膨んでいる。北野側も「個人レベルよりも全体的な親近感がある」と友好的であった。ただし「自由参加にして欲しい」という声も（…あまり参加したくなかったのかな?）。

最後の北野交歓試合が行われた昭和51年度のスプリングには『毎年毎年同じこと』『連戦連敗』とマンネリ化を嘆いているようにも思われるが、それでも『楽しいかなこの一日』とある。大手前の自治会本部主催であることに對して、北野は体育科主催であったこと、勝敗について両校の間に意識の差があったこと（北野高校の方が対抗意識が強かった）等から遂にこの交歓試合は姿を消した。（先のアンケートには92・1%の人が存続すべきと願っていたこともお忘

かった。ほぼ満遍なく。勝敗にとらわれている傾向があったけれど、「スポーツ交歓（共に

れなく。）

それから三年たった昭和54年度冬、北野高校の新聞部から、交歓試合を復活させようとの話が我が校の新聞部へ持ち込まれた。しかし交歓試合の中止を先に求めたのが北野高校だったといういきさつもあり、大手前の自治会としては「北野が自治会としてはつきりとした態度を示すまで」は正式に動くことができなかったようである。北野と大手前にとって伝統的な行事である北野交歓試合はこうして消滅した。今このことを知っている大手前生は何人いるだろう。

注) ① 大手前新聞 S 55 年第 168 号、S 37 年第 107 号、49 年第 105 号

② スプリング 第 18 号 ③ 大手前新聞 S 30 年第 63 号、S 33 年第

83 号、S 42 年第 130 号 ④ 同、S 45 年第 141 号、S 49 年第 153 号

⑤ 同 S 39 年第 117 号 S 47 年第 148 号、S 49 年第 153 号、大手前

百年史 ⑥ 大手前新聞 S 41 年第 125 号、S 42 年第 130 号、S 46 年第

145 号、⑦ 同 S 52 年第 158 号、S 55 年第 168 号、⑧ 同 S 31 年第

68 号 ⑨ 同 S 32 年第 76 号 ⑩ 同 S 33 年第 84 号、S 34 年第 88

号、S 36 年第 102 号 ⑪ 同 S 47 年第 147 号、S 49 年第 153 号

⑫ 大手前百年史 ⑬ 大手前新聞 S 55 年第 166 号

■ 昔はね……

昭和52年度卒 角谷 広樹さん
昭和54年度卒 廣瀬 正孝さん
北野交歓試合会

先王より聞では、昭和54年度から実施される共通一決のたに、取り
組むを早め必要があると言われていました。それは北野高校でも同様
のことでした。文化祭に、職業的なものが自立し、これではいけない
が一部では出ていたようですが、この考えが主流だたわけではな
い。やがて、手前には来しませんでした。北野交歓試合は一年生
の「かな」な瞬間に思っていました。二三年の時はいかにす
かいたと男子が思っていたこともあり、中一、二、三年の頃、中
之島図書館で会った。卒業後、大学で話のタネにはなりました。

時を超えて愛されるガ・イ・ド

「昔はよかった。」なんて言葉、大手前高校ではよく耳にします。そのたびに私達は、かつての「大手前高校の生徒」を、実感の湧かない別世界の人たちのように思ってしまう。

今、私達は数多くの悩みを抱えています。そんな中、学生である私達にとって、「ズン」と重く押し掛かってくるのは、やはり勉強に關することでしょう。「昔の大手前はよかった。」と、ともすれば過去と現在との間に厚い壁を張ってしまいがちな今、そこになんの意味があるのでしょうか。無用の壁に思えてなりません。昔と今の相違点ばかりを挙げるのではなく、この壁を崩すべく、同じ高校生という共通点に目を向けてみる必要があるではないでしょうか。そのきっかけとなるカギがここにあります。

魅惑の物体、教科書ガイド！ 遠い日の学生達もまた、私達と同じように勉強法等の悩みを心に抱いていたに違いありません。そこで、今昔のガイド事情を比較し、厚い壁打破の糸口をつかもうではありませんか。なお、以下の資料は、昭和30年の「大手前新聞」と去年私が任意にとったアンケートによるものです。（アンケートに御協力下さった50人の皆さん、ありがとうございます。）

ガイド所有者率	昭和30年	平成3年
	92%	75%

数字を見る限りでは、昔の方が所有率が高いのがわかります。これ

は少し以外でしたが、どちらにせよ、今も昔も所有率が半分を越え、多くの人がガイドを所有しているわけです。

この中に、ガイドを共有している人も含まれているのですが、それらの人々は今も昔もその理由として「値段が高いから」というのを挙げています。もっともガイドの出版社に言わせれば、内容の豊富さから値段が高くなるのもやむをえないとのことらしいのですが、一方、全くガイドを持たない人は、その理由を

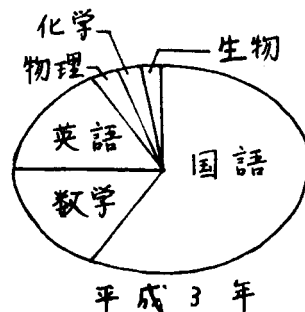
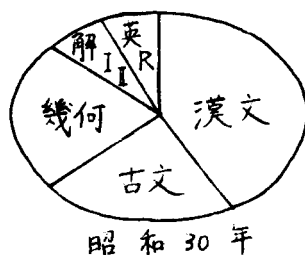
- ・ あつたら授業もきかずに頼ってしまいそうだから
- ・ 学習方法が安易になるから
- ・ 経済的理由
- ・ 必要なし

と挙げています。また少数意見として、昔の生徒の中には「頭がよいから」「秀才だから」を、今の生徒の中には「卑怯だから」「一年たったらムダになって、結局力がつからないから」などを挙げている人もいました。

次に使用法を挙げてみると、

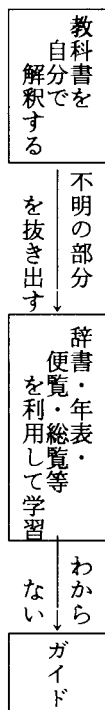
- | 昭和30年 | 平成3年 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 内容理解の手助け ・ 分からないものをみる ・ 問題の答えの確認 ・ まとめとして暗記に ・ 丸うつしにする | <ul style="list-style-type: none"> ・ 訳する手助け ・ 授業中に使う ・ 問題の答えの確認 ・ テスト前の復習に ・ 丸うつしにする |

次に所持教科BEST5を挙げてみます。



やはり今も昔もずば抜けて国語のガイド所持者が多いようです。

そこで国語科の先生にガイドを利用する際の方法を伺いました。



もちろん、授業を受ける際には、机上には持ち出さず、授業優先であるの言うまでもありません。

皆さんはどうですか？ 使い方を見出すのはあなた、あくまで「実力向上」のためであるのが第一ですね、これらを通して何か感じとれたでしょうか。過去の高校生の抱いていた悩みを……。

時間旅行にくり出してみましよう。先生方や先輩達のとなりに座って、同じ悩みについて語りあう。「数学苦手なんだ。」「古典の

ノート、どうやってとってる？」「ガイドっていうのがあるんだけど、こーやって使ってみたらどうか。」とか、みんな同じように悩んで、今の私達と同じように解決法を探していた。勉強の面でも同じこと。悩みながら、頭をぶつけながら、何度も新しい方法を考え、挫折しそうになりながらも、なんとか実力向上のための方法を見つめ出そうと努力してきた。その点では私達とかわらない。私達は今だけに生きているのではない。過去を感じ、そして今を見つめたい。心は今も昔も同じ、それをどうするかの違いです。

文化祭や北野交歓試合といった行事、あるいは私達の自分である勉強……。大手前の歴史というトンネルをくぐり歩いてゆくと、数々の時が駆けぬけてゆく。めまぐるしく。スクリーンに映し出されるように。そのどれを見ても、今と変わらない。その時を精一杯生きようとした高校生の姿が見える。

別世界への扉を開けて、今、時を超えたメッセージが聞こえる。受けとれたなら、あなたはもっと幸せになれる。そしておとずれた予感に……。

Club Introduction

ここからは、クラブ紹介のページです。今年も引き続いて割り付けから紹介まですべて自由にしてみました。思う存分、各クラブの個性を味わって下さい。

尚、ここに書かれたものはすべて九一年度現在のものです。顧問等の変更になる場合があります。学年は原則として九一年度の時点のものです。が、「新」のつくものは九二年度のものとなっています。

あなたも文化祭の華に!

部員は12名。月・水・金

は小7ロア、火・木・土は体育館3Fギャラリーで練習。内容は基礎、創作ダンス、ジャズダンスetc. 踊る為に必要なこと全て。先輩は大手前一 優しいと評判。

私たちが一緒に踊りませんか。

顧問は三宅先生
南先生、大谷先生。

創作ダンス部



剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

剣道部

部員数

3年 0人
2年 男子 5人 女子 2人
1年 男子 9人 女子 10人
(マネージャー: 3人)

夏: プールで泳ぎまくる

冬: 大阪城で陸トレ

顧問

上田先生・大谷先生・中川先生
南先生

Swimming Club



水泳部

KENDO部!

あみなと青春の汗を流す!!
剣道場へ
Let's go!!

部員数

男子 19人
女子 9人
マネージャー 4人



柔道部

SOCCER CLUB

① サッカー部 ② (部員数男2年31人 3年19人)
マネージャー 女 2年 3人 ③ (活動日) 月~土
日曜日もある(場所) 運動場・大阪城公園
④ (顧問) 里先生(体育) 吉澤先生(国語) 川島先生
(国語) ⑤ ボールタッチ 筋内Hーニグ・ケニシグ



Soft Tennis Club

(軟式テニス部)

登山部

-OTEMAE ALPEN CLUB-

●男:女=9:3 (人)

●月~土、金商會館前に集合、大阪城でトレーニング

●顧問は黒田先生、川越先生、渡辺先生

●自然に登山をいじめる他、鳥をみる、さく、花をみる、写真を撮る、俳句をつくる

●小川のネタにする...etc
●体力と好みに合わせ、楽しみは無限

●部員数 16人 (男子6人、女子10人)

●顧問 半井先生、清水先生、横田先生、長谷先生

●月~土曜日、硬式テニス部と交代でコートを使い、使えない日は大阪城で練習しています。先輩が引退されて、新2年だけで活動しています。楽しいクラブなので、ヤル気のある人はドン・ドン 入部してください!



硬式テニス部

男子 10人 女子 8人

マネージャー 3人

＜顧問の先生＞

広瀬先生、杉岡先生、梅井先生、河合先生

活動日は日曜日を除く週6回

です。1面のコートで軟式テニス

部と交代で使っています。

コート練習以外の日は

大阪城で体力づくりをしています。

Fight Fight

卓球

を制するものは
世界を制す!!

(人数) 男子:11人
女子:募集
(活動) 月~土
小競技場、大阪城
(内容) 基本練習
・実戦、試合
・基礎トレーニング



(顧問)

山本耕史先生

泰博先生、中川寿郎先生

男子ソフトボール部

部員:23名

マネージャー:4名

毎日(日曜は試合以外休み)

グランド又は大阪城

雪矢先生、館田先生

顧問 和田先生

(内容) キャッチボール、ノックetc.

(部員数)

(日場所)

(顧問)

(内容)

boys' Soft Ball club



明るく楽しく、そして強い!

Come on boys!

♡ マネージャーも大歓迎

厩

地理歴史研究部(通称地歴部)

活動内容 地理・歴史の研究
スプリングの地図もがさます。

部員数 現在2名 H3.11.24現在
(仮入部も数人います。)

活動日 火曜日(増減あり)

顧問の先生 徳谷先生・桜井先生・松川先生
(H3年度)

入部希望者募集中(詳しくは列館部室へ)
君も今日から
地歴の仲間!

生物部

部員...?(おそらく、0名)
活動日...不定
活動場所...理科棟2F 生物実験室
顧問の先生...井上先生 山田先生

活動内容...入部した人の気持ち次第
コメント...ただいま、生物部存続の危機
この危機を救えるのは、
大手前生しかない!

新しい時の流れの中で
いつかまた会える時がくるね。
新聞部

美術

部員24名
顧問 竹川先生
顧問 徳谷先生
顧問 長谷先生

油絵を中心にやっています
志のある人は美術室まで!!

吹奏楽部
部員は55名おります
(BOYS 9 & GIRLS 46)
毎日 大阪城 etc にて
顧問は廣田と桑川先生
普段は個人練習
パート練習 合奏 etc
やっています。

青春吹奏楽
・コンクール・文化祭 etc
学校内外行事バタク
夏合宿はVery楽しいよ
初心者 & 経験者
誰でも大歓迎!
(特に金管中低音 &
パーカッションは
涙を流して歓迎
します。)

書道部

初心者の方でもOK。
優雅な書の一ときをあなたに。

部員数：男2名、女2名

活動日：毎週月・金曜日

場所：書道教室

顧問：中川先生、大鍛先生

日本、中国の各時代の書道家
の作品や、現代詩、その他
オリジナル作品を書きます。

◎部員数
この本が出る
頃には多分0人。

◎顧問の先生
中川先生と館田先生

◎活動日 毎週火曜日

◎活動場所 理科棟4階
物理講義室及び暗室

写真が好きな人はぜひ入部して下さい。
うるさい先輩はいない(88)し、
機材もちゃんとそろってます。

写真部

Chorus 班

はじめまして!! いっしょに春 いっしょにの
コーラス班です。私たちコーラス班は、

ただ今(男子10名、女子19名)29名の
仲間です。練習は毎週、月～木に
本館7階音楽室と音研クラブ室で、ボイ
ストレーニング、パート練習、合奏をいっしょ

といても、この陽気な仲間たちは日々遊
びにに、遊びを仕事かとしているので、

練習以外にも楽しい事をやっています!

◎顧問の先生はひょうきんな
太田 and 長谷川先生です。

あなたもこの陽気な
仲間になりませんか?

演劇部

部員数 17名

(男子3名 女子14名)

活動は週5回(日曜おやすみ)

別館2階でやっています。

顧問は 森先生

樽本先生

渡辺先生 です。

年中 舞台前で"ちょっとおもしろい
ですけど、いろいろな役が"できて
楽しいです。友達と一緒に遊び
に来て下さい。お待ちしております。

音楽部 軽音班

部員17名(男7名 女10名 助、
と2名) 活動は月～金曜日、活
動場所は音楽室の音楽庫です。顧問
は黒田先生 & 和田先生。かみいり3年生
と元気ハツツな2年生と合計4バンドあ
ります。(1学年は2バンド) 楽曲は主に
邦楽のカバーなどをやっています。活動は校
内に限されていますが、文化祭と秋の文
化系クラブ発表会には定期的に出演し
ていくことになります。"楽器なんて買った
事ないわ!!"なんて悩んでいるあなた!! 大
丈夫です。大勢的に入れたおはなはならき
とす(上手)にはなります。それに、先輩は
みんな優しい人ばかりなので、親切に教
えてくれます。君の入部、待ってますよ。

女子 バレー ボール部

我らのモットーは

明るく 楽しく 元気に
チームワークを大切に
強く たくましく
そして powerfulに

日本チャチャ

月)から(土)まで 体育館では 基本からチームプレー
まで 短い時間をうまく使ってがんばっています
大阪城では 強じんな肉体をつくるため
トレーニングに励んでいます
部員数は3年7人 2年7人
で少ないので 君の
入部をまって
ます



女子(?)

バスケットボール

部員: 2年 11人(マネ 2人)
1年 15人(マネ 2人)

活動日: 毎日 (たまに休みあり)

顧問: 根来先生, 庭野先生,
坂池先生, 大塚先生, 角崎先生

活動内容: 技術と共に
精神と肉体を
鍛える。

モットー: 明るく 楽しく 激しく
せらくなりたい人は ぜひ
わが部へ 来て下さい。



男子

バレーボール部

※ 無礼講モ OK

新3年... 12人

新2年... 7人

マネージャー... 3人

活動日・場所

月～土曜日, 体育館

顧問: 小山先生, 矢野先生

活動内容: 岩田先生, 野村先生

石物 ラフト レシーブ

マネージャー 大歓迎

男子

バスケットボール部

部員数 新3年 8名

新2年 15名 マネージャー 2名

活動日 月～土

場所 体育館 大阪城

顧問: 庭野先生, 角崎先生, 大塚先生,
根来先生, 坂池先生

活動内容
バスケットに関する
あらゆること

硬式野球部

部員数: PLAYER 24人 MANAGER 4人

活動日: ほとんども毎日, 場所: クラブ or 大阪城

顧問: 木山先生, 山口先生, 中村先生, 大橋先生
とにかく「野球が大好き」という方が大歓迎!!

ぜひ硬式野球部へ



めざせ!! 甲子園



球部
研究部

男女各7名
鑑賞・研究・制作
顧問 山口先生、岡先生、森先生

文芸部
男女各1名
文化系クラブ
部室にて
年一回部試
る発行
顧問 中村先生、田代先生、武久先生

ラグビー部

活動日：月～土
(普通、日曜日はナシ)

場所：犬手前高校グラウンド

顧問：松本、田中、徳谷
安本 各先生

部員：21人(1年生10人、2年生11人)

クラブのモットー：明るく、楽しく
そして 厳しく!

～花園目指してがんばっています～

LET'S PLAY BASEBALL!!

君も軟式野球部へ

部員 27人(マネージャー2人)
活動 月曜～土曜(試合の時は日曜もあり)
顧問 田代先生、中川先生、岩井先生
活動内容 春から秋は技術練習
試合マニなし冬はトレーニング
マネージャーも募集

陸上競技部

部員数 男子37名 女子21名

マネージャー 6名

顧問の先生 島田先生、野口先生、
竹内先生、藤井先生

活動 中・長距離…大阪城、短距離…グランド大阪城、
にのみあり活動



経験者・未経験者を問いません!!

フォークギター同好会

部員... 男 2人 女 3人
 活動日... 週一・金曜日 (会費 0円 (但しギターあり))
 活動場所... 103 教室
 顧問... 森一雄 先生
 活動内容... みんなでギターを練習する。
 (弾き語り)

新入生のみねさん

初心者大歓迎!
 経験者大歓迎!
 ですので
 みなさん是非
 入部して下さいね。
 PS 男4・女4人

活動日
 Tuesday.
 Saturday
 顧問の先生
 Mr. 澤田
 Mr. 紋野
 Mr. 雪矢

ESS

hearing の勉強をしたり。
 英語の本を読んでます。
 男の子も、女の子も入りたい
 人ならどなたでも大歓迎です。



茶道同好会

本館5F作法室にて水・金曜日

顧問: 藤井先生(国語) 岩田先生(家庭科)

・新3年生10人・新2年生4人・新1年生7人

経験・男女不問!

あなたと CHA・CHA



Astronomy Chemistry Physics AS
 (日~土の放課後 理科棟3Fの化学実験室で)
 男30人、女19人、バリバリ活動しております

理化学研究部

AS
 Astronomy Chemistry Physics AS
 (化学実験、コンピュターワークなどが普段の活動
 ですが、なんと、毎日は年6~1回の天体観測。
 時に夏休みの合宿での流星観測は感動もたらします。
 Yを持っておすすめできます。
 顧問の先生は 岩井先生(化)、山本先生(物)、小山先生(物)です

技術的なことも結構

onomy Chemistr

あなたの好奇心を

Physics Astron

ぶつけて下さい!!

Chemistry Physic

Chemistry Ph

onomy Chemistr



漫画研究部

女3人(みえい)。毎週
 火・木曜日に別館2Fの
 共同部室で活動しています
 顧問は杉岡先生。主に、
 文化祭と文芸大会で2回の
 部誌発行・レイアウト展示・
 部員、切実な募集です。





放送委員会
(OBC)

女子ばかり8人
行事前の数日間
あちこちで。
風崎先生(自治会顧問)
体育大会、文化祭など
のアナウンス、機器セッティング
BGM録音 ナナド。
現在女子ばかりですが機械
イジリの好きな男子も募集してお
他クラブとのかけもち OK。
自治会本部へご連絡も66

放送委員会

図書委員

部員数：不明(多数)
昼休み、放課後 図書室にて。
顧問：桜井先生 河瀬先生
本の貸し出し返却
本についての雑用 etc.



落語研究会

部員は
男子2人女子5人
で、主に文化祭
前にしか活動
しません。
桜井洋先生、
中川欽吾先生バ
めんどうをみてくれます。
落語を愛するかた
ぜひ、この落研に
はいりませう!



temae Broadcasting Committee

〇〇〇 終わりに 〇〇〇

記事を書いて下さったクラブの方々、

ご協力ありがとうございました。

advice

新入生および新二年生でクラブ入部を
考えている人は、この紹介も参考にして、
クラブ活動を **enjoy** しよう!

崩壊

二年 スプリング32の“主”

春。始業式がつい先ほど行われたある土曜日のことだった。校舎の一階はひっそりと静まり返っている。

「来ない……。」

時計の針が一時を指した。

突然扉が開き、一人の男子生徒がその部屋から駆け出した。エレベーターを待つのもどかしい様子で、彼は階段を一段抜かして走った。

「おう、どないしたんや、そんなに焦って。」第一教務室へ駆け込んできた生徒を見つけて、出席簿整理をしていた教師が尋ねた。彼はあいさつもそこそこに一人の教師のところへ駆けつけた。

「先生！」

「お前か。結局どうやった？」少々気の抜けた声に彼は戸惑ったが、そんな場合ではない、彼は怒鳴った。

「だめです！ やっぱ誰も来てくれません！」

やっぱり？ というような顔をしてその教師は彼の顔をまじまじと見つめた。

「それじゃあ、だめだねえ。」その教師はあっさりと言った。「今年は自治会活動停止ということで、いかなきゃ仕方ないんじゃないかなあ。だろう？」

だ、だろうって言われても……。

月曜日の朝。

いつもより登校が早く下校の遅くなる日。それというのももちろん恒例の全校朝礼があるためである。正門をなだれ込む生徒たちの群衆がこの曜日に限ってはつきり見られた。

「はいそれでは整列しまーす。全隊、前にいーならえ！」しばらくしているうちに整列が完了した。と、珍しく最初に集会担当の教師が朝礼台に立った。

「えー、今日はいつもと違うところがあることに気付いた人もいるかも知れませんが、現在、自治会本部が立候補者不足のために空転しております。立候補が出揃うまで、今年の自治会活動は停止する、ということですよ。」

ざわざわと声がした。一部では指笛の音も聞こえる。「静かにしなさい。それではただ今より、全校朝礼を始めます。」

一同、礼！

まず初めに校長先生による朝礼講話から。「何や、自治会なくなったのに朝礼はあるんか……。それが生徒間



にある気持ちだった。なくなるんやったら、いっぺんになくなってくれよな。

「それではこれで、全校朝礼を終わります。本日の授業、ショートホームルーム終了後、九時十分より！午前中四十五分授業、午後からは平常授業とします。」

「みんな揃ったか？」

朝礼後のショートホームルームは異例のことである。朝礼から帰ってきた生徒達が、ばらばらと席につく。いつものように、しばらく教室はざわついている。

「静かにせいよ。大事な連絡や。」担任は教卓の上にかにも重そうな袋を載せた。その中には更に五十ほどの小袋が入っていた。

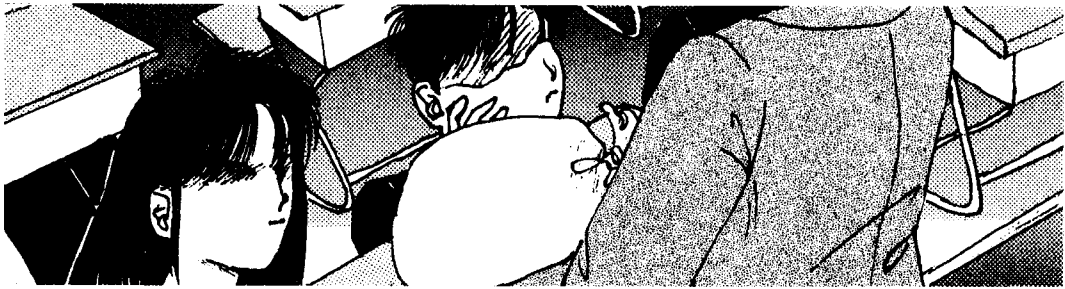
「ええか。今から自治会費を返金するから……」

「やったあ！」

担任の声は、その叫びに完全に打ち消された。われんばかりの歓声である。拍手をするもの、立ち上がった喜ぶものまでいた。

「わかったから、静かにせい。まだ続きがあるんや。」教室が静かになるまでしばらくの時間が必要だった。彼は大きい袋の中からザラ紙を取り出した。

「これ、ちゃんとお父さんかお母さんに渡せや。領収書やからな。これはあさってまでにちゃんと持っていよ。ゆうとくけど、この一八〇〇円はお前らのお金



とちやうからな。」

「なんや。残念やなあ。」

「そういう問題とちやうやろ。それじゃあ出席番号の順番に取りにおいで。多いお金やからな、俺が渡さんと危なっかしいわ。」彼はそう笑いながら言って、出席番号一番の女の子に袋と領収書を手渡した。生徒の列と名前を呼ぶ担任の声がけだるく続く。

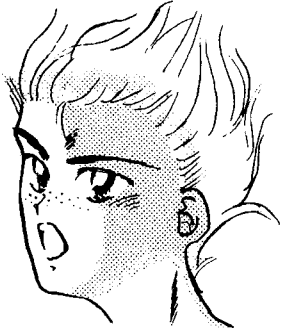
最後の生徒が席についたとき、担任は再び口を開いた。「本来やったらここでクラス役員を決めなあかんかったんやが、自治会が事実上動いてないんで、そういうのは決めんていいことになったんや。せやけど、そうもいかんやろうから、クラス会長と副会長だけでも決めとこうか。立候補する者、おるか？」

そう言ったものの、候補には誰も立たなかった。

「何でやねん！」

放課後。朝と同じく、民族大移動のように生徒達が移動し始めた。クラブに行く者、帰宅する者。質問を持って教務室へ行く者もいれば、図書室で本を読む者もいた。その怒鳴り声が聞こえてきたのは、サッカー部がミーティングを行っている教室であった。怒鳴り声は、さらに続く。

「俺ら、部費だけでも結構金使ってんねんど。部費だけやない。スパイク買うのも、ユニフォームを作るのんも、



俺らが金出してんねん。そやのに、何でこれ以上、出さんならんねん！」

怒鳴り声に押される様子すらないマネージャーの語気も荒い。

「そやかて、そうするしかないんやで。今まで自治会からなんぼか、去年やったらいくら、っとお金もらっとったんや。今年はそれがなくなったんやから、足りへん分はみんなから集めんと、しゃあないやろ。」

「そやけどなあ、」

「他のクラブ見てみいや。部員少ないのにもものすごくお金かかってたクラブなんか、みんなつぶれたわ。みんな、このサッカー部、つぶしてもええのん？ それでええんやったら、無理することないわとっととやめて！」

バシッ！

マネージャーの女の子は、手に持っていた会計ノートをそばの机に叩きつけた。

「文句あるんやったら、ゆうてみい！」ノートはそんな風に叫んでいるように見えた。張り詰めた空気が辺りに充満する。

「おいおい、もうええやろ。しんどい、金使われへんゆうてるのは俺らのクラブだけちゃうねん。どこでも同じや。そんなしょうもないことで騒いでも、しゃあない。さあ、もう金のことはこいつに任

して、練習しにいこうで。俺ら今日、運動場使えるんやろ。」キヤプテンがこの場を取りまとめた。

だらだらとみんなが部屋から外へ移動してゆく。ひとり残ったマネージャーは、ポケットから電卓を取り出した。

「ここにはこれだけかかって……

うーん、こんなに高かったら払ってもらわれへんしなあ……。ここをこうして、これはカットにしないあかんかな……。」

彼女はひとり、数字相手に格闘していた。

この一週間で、運動系・文化系合わせて十近いクラブが消滅することになった。

* * *

多少の混乱はあったものの、大した波風も立たず、時は流れていった。

風薫る五月がやってきた。大手前高校独特の文化祭のシーズンである。衣替えより早くクラスやクラブの動きが活発になってゆく。ところが……。

「球技大会が、中止やって？」

「そうらしいで。何でも、自治会がないからチームの編成の管理がでけへんからとか。」

「そんなもん、体育の教師がやればええんちゃうんか。」



「どうせ大した仕事ちゃうんやろ？」

言ってみたものの、始まらない。生徒たちで出来ないものはやらないというのが学校側の出方である。昔からこの行事は自治会、つまり生徒がやってきたものである、ということらしい。

「そんな、ありがよ……」

「じゃあないんちゃう？ そしたら、文化祭のほう、頑張ろうや。俺らは演劇やゆうとったから、申し込みのときに止めろとは言われへんやろ。」出来ないものは仕方ない、彼らは話題を転換した。

「おう、台本やったら出来てんで。」

「さすがやな。現国学年トップはだてちゃうなあ。」ひとりの男の子が出てきたレポート用紙の束を、そこにいたグループが先を争って読み始めた。早速、配役の取り合いが始まる。

「俺この役取った！」

「その役俺にびったりやんけ。」

「何ゆうてんねん。お前にヒーローの役出来たら、ブタでもオグリキャップの役が出来るわ。その役は俺や。」

「その言葉、そのまま返したるわ！」

キーン・コーン……

「起立！」

教卓に教師がいるのを見てあわてて席に戻る。学校で一番恐いと目されている数学の教師だった。

「なに騒いでんのか知らんけどな、もうテスト一週間前や。今のお



前らの成績やったら、どこの大学もいれてくれへんぞ。それじゃあ授業を始める。教科書16ページ……」

おや？

おかしいぞ、生徒たちがそう気付いたのは五月も半ばになってからのことだった。

一番始めに気付いたのが、三年のクラス副会長だった。そろそろ代表会議があつて、文化祭の実施要領を配つてくれる時期になった。コーラス大会の方もそろそろ予選の始まっていい頃だった。クラスの方でも「今年何しようか？」という会話が始まっている。

それやのに、申込書さえ配ってくれへんやん。

その疑問にはっきりと答えが返って来た。ショートホームルームの時間である。たまりかねて生徒の一人が質問した。

「先生、なんで今年は文化祭の申し込みとかないんですか？」

担任は、ちょっと意外そうな顔をした。

「文化祭？ そんなんあらへんで。」

「冗談なしやで。」クラスの生徒は皆、彼らの担任が冗談を言っているのだと信じていた。だが、彼はその思いを打ち砕く言葉を発した。

「冗談ちゃうぞ。今年は文化祭あらへんって、職員の間ではちゃんと決まってるで。」

「そんなんウソや！」

もつともな声であった。教室の間にもざわめきが起る。

「絶対信じへんで。」

「生徒手帳にもちゃんと『文化祭』って書いてあるやん。」

「先生、冗談にしたらたち悪いで。」

「お前ら、よう考えてみいや。」

静かになる様子もないので、担任はそのまましゃべった。

「文化祭って、自治会行事やったんやろ。そんなもん、自治会自体が動いとらんのに、何で文化祭なんか出来んねん。当然やろ？」

「自治会が動いとらんゆうたって、あんな事ぐらい先生らだけで充て出来るんちやいますか？」

「そら出来るわ。せやけどな、俺らは勉強を教えることで充分忙しいねん。お前らの手伝いぐらいやったらやったるけどな、お前らを引っ張って行くのは現実無理や。」

教室は黙ってしまった。



「まあ、ええやないか。おかげで心置きなく勉強ができるゆうこっちゃ。そうそう、中間考査の時間割、発表になってるからここへ貼るで。」

担任はそう言って笑いながら、教室の掲示板に時間割を貼った。

「これであとは……連絡ないな。で、今日の一時間目は……化学やな。それじゃあ一時間目の用意をして下さい。終わり。」

「起立、礼。」クラス会長の声はどことなく弱々しかった。

担任が教室から出て、重苦しい雰囲気はしばらくの間教室に残っていた。

その担任が階段で他のクラスの担任と会った。

「おたくのクラス、もう言わはったん？」女性の教師は尋ねた。

「ええ、今生徒に聞かれました。けろっとした顔をしてはおったんですが、やっぱり嫌ですね。子供たちのあんな表情見るのは金輪際にしてほしいですわ。で、先生の方は？」

「私んところは……そのうち言わなあかんようになるんでしょうね。でも、何でこんなことになったんでしょう……。」

そんなことを話しながら、二人は四階の第一教務室へ向かった。

* * *

しよぼしよぼと雨が七階建ての校舎に降っている。梅雨の走りだと天気予報では告げていた。

中間考査、この学年最初の定期テストの最中。

雨音と鉛筆の走る音だけが、教室に響いている。試験監督の教師が今一度辺りを見まわす。何人かの生徒は頭をかかえて悩んでいた。

キーン・コーン……

「よっしゃ、名前確認して後ろから集めてください。」今日、最終日の試験監督は担任だった。バサバサとプリントを揃える音が聞こえてくる。

「ホームルームやるから、勝手に帰るなよ。」テストの名前を再確認しながら彼は言った。それらをひとつにまとめ、ひもで綴じる。

「はいそれでは連絡。よく聞いとけよ。この前の職員会議で決まったことや。生徒手帳の行事予定のところが、オイ生徒手帳持つとるか？」生徒たちがかばんやポケットから手帳を取り出す。彼は続けた。「まず九月のところ、水泳大会と体育大会の欄を、それぞれ消していくくれ。」

「なんでこれまででなくなんねん！」生徒は抗議の声を上げた。

「理由は同じや。それからあとは自分で探して消してくれ。球技大会、生徒総会、予餞会……」次々と行事が消えていった。溜息が教室のあちらこちらから聞こえてきた。

「……これだけや。聞き逃したと思ったら、近所のやつに聞けよ。他なんか質問あるか？」

「先生！」一人が尋ねた。「何でマラソン大会はなくならんのですか？」

「ああ、それは正規の体育の授業に組みこむことになったぞ。」彼は簡単に答えた。「そしたら、中間も終わったことやし、これから期末に向けて勉強に精進せいよ。一ヶ月なんかすぐやし、平常考査も何回あるからな。」

そんなセリフを、教室の中の誰も聞いてはいなかった。窓の外、しとしとと降りそぼる水滴を見つめながら、またほうつと溜息を漏

らす。気持ちをしませるような嫌な天気。彼ら生徒たち全ての思いはこうだった。

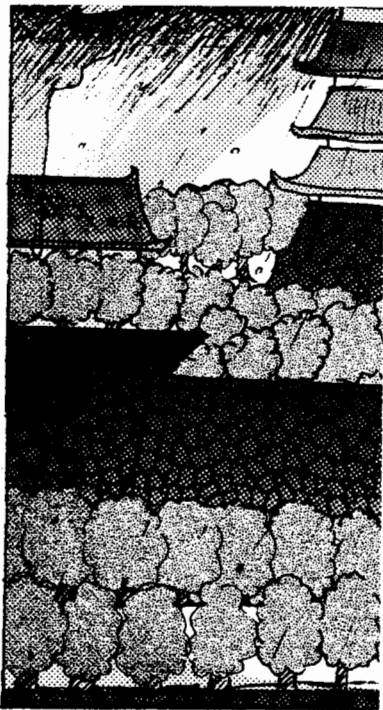
夏休みが、恋しい。

「他に質問ないな、そしたら今日はこれで終わり。まあ今日はゆっくり休むこつちやな。オイ会長、」担任が促す。

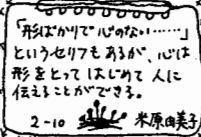
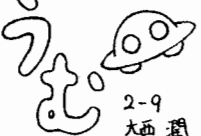
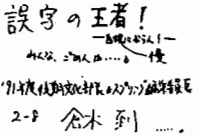
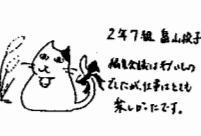
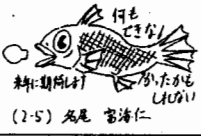
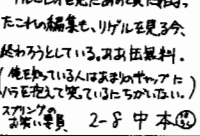
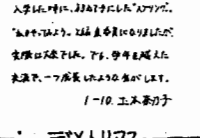
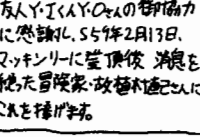
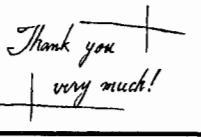
「起立、礼。」生徒たちがばらばらと席を立った。誰もが死刑を宣告されたような顔をしている。

窓の外の、雨はまだ降り続くようである。

この物語はフィクションである。登場人物および事件、言動等は架空であり、事実とは一切関係ない。



トイカは寿司のネタじゃないよ。

 Spring 編集委員 Start!	 人間としての 自分を見つめ 直す良い機会 でした。 1-8 大川	 「形ばかりで」の…… というセリフもあるが、心は 形をこらえて人に 伝えることができる。 2-10 米原由美子	 お編纂員 さんへ 林 浩夫 「い」の…… お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… お編纂員さんへ お礼を言いた い。……
 うむ 2-9 大西 潤	 誤字の王者! 「お編纂員さんへ」 「お編纂員さんへ」 2-8 念木 剣		 2年7組 島山 綾子 お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… お編纂員さんへ お礼を言いた い。……
 何と お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… (2-5) 名尾 智海仁	 「お編纂員さんへ」 お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… 2-8 中本 ④	 1-11 押田 亜由美 お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… お編纂員さんへ お礼を言いた い。……	 2-9 組 お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… お編纂員さんへ お礼を言いた い。……
 1-2 川端 知江	 お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… 1-10 正木 美子	 Spring 編集委員 Start!	 2年8組 お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… お編纂員さんへ お礼を言いた い。……
 お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… お編纂員さんへ お礼を言いた い。……	 お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… お編纂員さんへ お礼を言いた い。…… お編纂員さんへ お礼を言いた い。……		 Thank you + very much!

(順不同)

へんしゅう・こうき

すぺしやる・さんくす

SPRING 32

1992年(平成4)年2月24日発行

編集者 大手前高校自治会文化部
スプリング編集委員会◎

発行責任者 長谷川清一

発行所 大阪府立大手前高等学校

印刷所 原多印刷株式会社

Not For Sale

この本を作るにあたって――

☆広瀬正彦さん、角谷広樹さん
☆十條製紙紙のみなさん
☆石川満・横田耕二・河瀬もも子・山本耕史
☆田代武久・中村達省・松本雅由各先生
☆川島晃・野口幸一各先生
☆原多印刷紙のみなさん

ほか、たくさんの方々に多大なるご協力をいただきました。

本当にありがとうございました。

(歴史)
(再生紙)
(紹介)
(顧問)